本文

官報

第七千二百九十四號

明治四十年十月二十一日　月曜日

印刷局

○勅令

朕稅務署官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十年十月十九日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
法學博士男爵
大藏大臣　阪谷芳郎

勅令第三百二十五號

稅務署官制中左ノ通改正ス

別表中左ノ如ク改ム

東京稅務監督局東京府ノ部稅務署「萬世橋」ヲ「神田橋」ニ、「新大橋」ヲ「永代橋」ニ、「小松川」ヲ「龜戸」ニ改ム

橫濱稅務監督局神奈川縣ノ部橫須賀稅務署管轄區域中ニ「橫須賀市」ヲ加フ

長崎稅務監督局佐賀縣ノ部稅務署「轟木」ヲ「鳥栖」ニ改ム

長野稅務監督局新潟縣ノ部長岡稅務署管轄區域中ニ「長岡市」ヲ、長野縣ノ部松本稅務署管轄區域中ニ「松本市」ヲ加フ

名古屋稅務監督局愛知縣ノ部稅務署「小折」ヲ「布袋」ニ改メ豐橋稅務署管轄區域中ニ「豐橋市」ヲ、三重縣ノ部宇治山田稅務署管轄區域中ニ「宇治山田市」ヲ加ヘ岐阜縣ノ部稅務署「中津川」ヲ「中津」ニ改ム

仙臺稅務監督局宮城縣ノ部稅務署「本吉」ヲ「志津川」ニ改メ福島縣ノ部福島稅務署管轄區域中ニ「福島市」ヲ加フ

松江稅務監督局鳥取縣ノ部稅務署「郡家」ヲ「賀茂」ニ改ム

丸龜稅務監督局愛媛縣ノ部稅務署「川之江」ヲ「三島」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○省令

内務省令第二十六號

改選後ノ府縣會ニ於テ始メテ議長ヲ選擧スル場合ニハ會議ノ決議ニ依ルニ非サレハ其ノ日ノ會議ヲ開キ又ハ中止スルコトヲ得ス

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年十月二十一日　内務大臣　原敬

陸軍省令第十九號

陸軍旅費規則中左ノ通改正ス

明治四十年十月二十一日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

第十五表中「憲兵上等兵」ノ次ニ「監獄看守、營守」ヲ加フ

○告示

内務省告示第百十號

一、春畫　三種三枚（包紙ニ欣翠道ト題シ中ニ辻占入リ春畫三箇アリ）

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十年十月十九日發賣頒布禁止及刻版竝印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十年十月二十一日　内務大臣　原敬

農商務省告示第二百五號

京都府京都市上京區二條通新町東入ル大恩寺町六番戸日本共立生命保險合資會社ニ對スル新契約締結ノ停止ヲ解除シタリ

明治四十年十月二十一日　農商務大臣　松岡康毅

許可 7294 号

遞信省告示第六百四十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治三十八年四月遞信省令第三十四號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十年十月二十一日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
安來郵便局	島根縣能義郡安來町
美保關郵便局	島根縣八束郡美保關村
法道郵便局	島根縣八束郡法道村
莊原郵便局	島根縣雲川郡莊原村
今市郵便局	島根縣雲川郡今市町
杵築郵便局	島根縣雲川郡杵築町
小田郵便局	島根縣雲川郡小田村
大田郵便局	島根縣安濃郡大田町
大森郵便局	島根縣邇摩郡大森町
大家郵便局	島根縣邇摩郡大家村
温泉津郵便局	島根縣邇摩郡温泉津町
川本郵便局	島根縣邑智郡川本村
江津郵便局	島根縣那賀郡江津町
濱田郵便局	島根縣那賀郡濱田町
三隅郵便局	島根縣那賀郡三隅村
益田郵便局	島根縣美濃郡益田町
背原郵便局	島根縣美濃郡背原村
津和野郵便局	島根縣鹿足郡津和野町

遞信省告示第六百四十六號

明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス

明治四十年十月二十一日　遞信大臣　山縣伊三郎

「第一　通常爲替」「一　直接交換國」甲　羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部在外國佛蘭西郵便局「モロッコ」ノ中「フェズ」及「マラケッシュ」ノ項ヲ削ル

遞信省告示第六百四十七號

本月二十五日ヨリ北海道釧路線音別厚內間ニ直別停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス乘客賃金及哩程左ノ通

明治四十年十月二十一日　遞信大臣　山縣伊三郎

旅客賃金

等級／驛名	釧路	大美毛	庶路	白糠	音別	直別	厚內	浦幌	豐頃	池田	利別	止若	帶廣
二等	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢	四錢
	〇圓九二	〇圓七五	〇圓七五	〇圓五五	〇圓五五	〇圓四五	〇圓四〇	〇圓三五	〇圓二七	〇圓一九	〇圓一〇	〇圓一三	〇圓一三
三等	〇圓五二	〇圓四五	〇圓四五	〇圓三三	〇圓三三	〇圓二七	〇圓二四	〇圓二一	〇圓一六	〇圓一二	〇圓〇六	〇圓〇八	〇圓〇八

一等賃金ハ三等賃金ノ二倍トス

哩程

音別	直別	厚內	直別厚內間
四哩八分			四哩五分

統監府告示第百三十二號

明治四十年十一月一日ヨリ左記郵便所ニ電信事務ヲ開始ス但シ電報配達事務及諺文電報ハ之ヲ取扱ハス

明治四十年十月十五日

所名	位置
京城東大門通郵便所	漢城府中署貞善坊大廟洞

統監　公爵伊藤博文

○敍任及辭令

○明治四十年十月十九日

任關東都督府警視　石川縣警視（陸軍歩兵少尉正八位勳六等）

敍高等官七等　石川縣警部長從七位勳七等　佐々木貞七

兼任北海道廳技師　東北帝國大學農科大學教授從六位　大島金太郎

敍高等官五等　農學博士

任石川縣警視　石川縣警部　尾上賢次郎

敍高等官八等　尾上賢次郎

神奈川縣ヘ出張ヲ命ス　內務書記官　井上　孝哉

高知縣大分縣宮崎縣鹿兒島縣ヘ出張ヲ命ス　內務書記官　井上　孝哉

五級俸下賜　尾上賢次郎

補金澤警察署長（以上十月十九日內務省）　石川縣警視　尾上賢次郎

免本職歩兵第十四聯隊附被仰付　歩兵第十四聯隊大隊副官歩兵大尉　杉山　元

免本職補歩兵第十四聯隊大隊副官　歩兵第十四聯隊附歩兵中尉　岡村　翁輔

免本職竝兼職補臨時陸軍建築部本部部員　陸軍歩兵少尉　渡邊　通平

（各通）

歩兵第三十六聯隊附陸軍一等軍醫　松田　俊夫

輜重兵第九大隊附陸軍一等軍醫　增田　廣

休職被仰付（以上十月十九日陸軍省）

實地研究ノ爲メ香取乘組被仰付置候處被免　海軍造船大技士　井上　孝哉

特命被仰付　但佐世保ニ滯在スヘシ（以上十月十九日海軍省）　海軍造船大技士　井上　順平

補東京地方裁判所檢事　浦和地方裁判所檢事　小林登志吉

補浦和地方裁判所檢事　浦和區裁判所檢事兼檢事　青木　洵

補若松區裁判所檢事　東京地方裁判所檢事檢事（豫備檢事、福島地方）　佐々木丸治

五級俸下賜　浦和地方裁判所檢事檢事　青木　洵

正誤

本月十六日官報附錄遞信省告示第六百四十號別冊二頁一段大府武智間ノ部武智ノ下一、二〇ハ二、二〇同名古屋、中津間ノ部大井ノ下七、七ハ六、七同二段名古屋、濱町間ノ部平野ノ下二、四ハ二、七同鯰出、山田間ノ部高茶屋ノ下二、三ハ二、二同三段玉寺、和歌山市間ノ部從玉子ハ從玉寺同三頁三段門司、八代間ノ部福岡ハ福岡同四段小倉、宇佐間ノ部今津ノ下三、六ハ三、八同後藤寺、宮床間ノ部宮床ハ同五頁四段郡山、喜多方間ノ部從喜多方ハ同五段福島、青森間ノ部川部ノ下三、七ハ三、九同七頁三段勿知、山本間ハ相知、山本間同部勿知ハ相知同九頁五段二行四、六ハ六ノ下一ハ一同一一頁三段十三行二、五ハ二、六同二十三行三十九行二、五ハ二、六同四段十三行二、五ハ二、九同五段十行二、五ハ二、六同二十三行二、九〇ハ二、三〇同三十六行二、九三ハ二、三六同四十一行二、〇九ハ二、三〇同二頁三段二十七行二、〇三ハ二、〇七ノ誤正誤補

○敍任及辭令

○明治四十年十月十九日

任關東都督府警視　石川縣警視（陸軍歩兵少尉正八位勳六等）

敍高等官七等　石川縣警部長從七位勳七等　佐々木貞七

兼任北海道廳技師　東北帝國大學農科大學教授從六位　大島金太郎

敍高等官五等　農學博士

任石川縣警視　石川縣警部　尾上賢次郎

敍高等官八等　尾上賢次郎

○敍任及辭令

○明治四十年十月十九日

任關東都督府警視　石川縣警視（陸軍歩兵少尉正八位勳六等）

敍高等官七等　石川縣警部長從七位勳七等　佐々木貞七

兼任北海道廳技師　東北帝國大學農科大學教授從六位　大島金太郎

敍高等官五等　農學博士

任石川縣警視　石川縣警部　尾上賢次郎

敍高等官八等　尾上賢次郎

神奈川縣ヘ出張ヲ命ス　內務書記官　井上　孝哉

高知縣大分縣宮崎縣鹿兒島縣ヘ出張ヲ命ス　內務書記官　井上　孝哉

五級俸下賜　尾上賢次郎

補金澤警察署長（以上十月十九日內務省）　石川縣警視　尾上賢次郎

免本職歩兵第十四聯隊附被仰付　歩兵第十四聯隊大隊副官　杉山　元

免本職補歩兵第十四聯隊大隊副官　歩兵第十四聯隊附歩兵中尉　岡村　翁輔

免本職竝兼職補臨時陸軍建築部本部部員　陸軍歩兵少尉　渡邊　通平

（各通）

歩兵第三十六聯隊附陸軍一等軍醫　松田　俊夫

輜重兵第九大隊附陸軍一等軍醫　增田　廣

休職被仰付（以上十月十九日陸軍省）

實地研究ノ爲メ香取乘組被仰付置候處被免　海軍造船大技士　井上　孝哉

特命被仰付　但佐世保ニ滯在スヘシ（以上十月十九日海軍省）　海軍造船大技士　井上　順平

補東京地方裁判所檢事　浦和地方裁判所檢事　小林登志吉

補浦和地方裁判所檢事　浦和區裁判所檢事兼檢事　青木　洵

補若松區裁判所檢事　東京地方裁判所檢事檢事（豫備檢事、福島地方）　佐々木丸治

五級俸下賜　浦和地方裁判所檢事檢事　青木　洵

九級俸下賜

十一級俸下賜

唐津區裁判所判事　深田　留治

若松區裁判所檢事檢事　佐々木丸治

司法官試補（仙臺地方）　佐藤　忠雄

甲府地方裁判所及同檢事局竝甲府區裁判所及同檢事局ニ於テ事務修習スヘシ（以上十月十日司法省）

年俸三百圓下賜

（各通）

第二回關西九州府縣聯合水產共進會出品審查官ヲ囑託ス（九月十農商務省）

（各通）

司法官試補	佐藤　忠雄
大藏技手	近藤　金一
專賣局技手	上田　鍵次
海事局技師	宮廻惣太郎
海事局技師	武本七四二

兵庫縣明石郡明石町ヘ出張ヲ命ス（十月十遞信省）

七級俸下賜

遞信省經理局大阪出張所長ヲ命ス　通信事務官　最所　文二

歳入ノ徵收ヲ分掌スル官吏ヲ命ス　通信事務官　最所　文二

遞信省經理局大阪出張所長心得ヲ免ス　通信技師　山田梅三郎

歳入ノ徵收ヲ分掌スル官吏ヲ免ス（以上八月十同）　通信技師　山田梅三郎

關東都督府郵便電信局長ヲ命ス　關東都督府通信事務官　加藤順次郎

關東都督府通信事務官　最所　文二

關東都督府郵便電信局長ヲ命ス（以上十九日二關東都督府）

關東都督府技師　前田　松韻

關東都督府技師　嶋山長治郎

關東都督府事務官　大熊　廣鈞

關東都督府警視　吉田嘉一郎

關東都督府事務官　吉田豐次郎

關東都督府事務官　佐藤　友熊

關東都督府警視　佐々木貞七

長崎縣立長崎中學校教諭　磯野　正登

○東宮御訪問　皇太子殿下ハ一昨十九日午後二時四十分御告別ノタメ韓國皇室御訪問同五時三十五分還御アラセラレタリ

○東宮御發著　皇太子殿下ハ昨二十日午前十時二十分京城御發車同十一時三十分仁川港御著車正午同所御發艦明二十二日朝鎭海灣御寄港午後佐世保軍港御著艦御上陸同夕同所御發艦明後二十三日午前八時佐世保軍港御著艦アラセラルヘキ旨御治定アラセラレタリ

○謁見　在本邦大不列顚國大使館附武官陸軍野戰砲兵中佐アール、ダブリュー、ボーデャー令嬢著任ニ付キ同國特命全權大使サー、クロード、マックスウェル、マクドナルド同伴一昨十九日午前十時三十分參內　天皇陛下ニ謁見畢テ　皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏被發　勸業局部長農學士正六位勳六等吉川祐輔ハ本月十日依願免本官

○官吏免職　農商務書記官從七位勳六等太田吉三郎ハ去月七日依願免本官

○官吏死去　豫備陸軍二等獸醫從七位勳六等太田吉三郎ハ去月七日後備陸軍砲兵少尉正八位勳六等羽仁小二郎ハ同十四日、同富田隆三郎ハ同十八日歿セリ

判決

○關稅訴願裁決　關稅賦課ニ關スル訴願ニ對シ本月十五日大藏大臣ハ左ノ如ク裁決セリ

第二十五號

「リクイッドペーント」ノ關稅賦課ニ關スル訴願裁決書

靜岡縣川廉橫濱市太田町一丁目六番地　貿易商　松村　清吉　訴願人

官報　第七二九四號　明治四十年十月二十一日　第三種郵便物認可

第7294号

訴願人陳述ノ要旨ハ
訴願人カ明治四十年七月十三日入港ノ英國汽船グレンロイ丸ヲ以テ輸入シタル「クイックペーント」五函ハ輸入税表第百九十三號ニ對スル日英協定税率ニ依リ毎百斤一圓三十錢四厘ノ賦課セラルヘキモノト思惟シ製產原地證明書ヲ添附シ輸入申告ヲ爲シタルニ横濱税關長ハ同税表第二百八號ヲ適用シ從價百分三割ノ賦課セラレタルヲ以テ茲ニ訴願ヲ提起セリ

横濱税關長本品ニ對シ輸入税表第二百八號ヲ適用セラレタル理由ハ別紙判定書寫ノ通リ本品ハ亞麻子油松精油及ビレーキカラーヨリ成リ特種ノ成分及用途ヲ有スルヲ以テ單ニ亞麻子油及ビ油ノ部ニ該當セス又本品ハ輸入税表第百九十三號ノ「ペーント」及日英協定税目ノ色油ニ該當セス且

第7294号　本文

ローブー氏ハ經ノ速サハ各國トモ表面ニ於テ十五節水面下ニ於テ十節ニ過セン事ヲ望ムト雖モ求タ此望方ノ希望ヲ結合セル船アルヲ聞カス云々尚ニ三ノ討論者アリタリ次ニラセット氏ノ「モレタニア」ノ構造ニ水壓鉸釘法ノ應用ト題セルモノ及フォルブス氏ノ強縦セル工學者ト題セル二論文來ル苦ナリシカ時間切迫セル爲期讀ヲ省略セリ

是ニテ英國造船學大會ノ講演會ハ結了セリ

午後會員一同アルカショニ到リ其市ヲ見物シ且ツ一同漁船（發動機ヲ附セルモノ）二十餘隻ニ分乘シ海岸ノ風景ヲ賞ス後俱樂部ニテ茶菓ノ饗應アリ凡テ當市歡迎員ノナス所ナリ

二十八日會員中ノ有志者約五十名レダルソーニ向フ小汽船ニ同行者ノ一人ナリ二十九日午前之ニ著スシュナイダー氏メシナヨリ電報ヲ寄セ大ニ會員ノ來場ヲ喜フ同工場ヲ見物スルニ終日ヲ要セリ其間政ハ溶鋼場ニ到リ政ハ鍊鋼場ニ到リ大砲發射ヲ試ミ砲身ノ鑄入レヲ試ミ有ユル方法ヲ以テ會員ヲ歡迎セリ午後十時同所ヲ辭ス

萬國造船學大會ハ玆ニ結了セリ

○學生生徒卒業　東京帝國大學法科大學法律學科及政治學科學生左記二十八人ハ本月施行ノ試驗ニ及第シ該學科ヲ卒業シ又同學文科大學哲學科學生左記二人及同學農科大學林學實科生徒左記一人ハ前學年試驗ノ際病氣ノ爲メ試驗未濟ノ處其後之ヲ完了セシヲ以テ孰モ該學科ヲ卒業セリ（文部省）

法科大學（本月十五日卒業）

法律學科

（英吉利法ヲ兼修スルモノ）

福岡縣平民	八尋	伊三
新潟縣平民	佐藤	耕作
熊本縣士族	上條	周平

（佛蘭西法ヲ兼修スルモノ）

香川縣士族	喜田	忠
東京府平民	西邑	清
愛媛縣平民	佐伯	藤三郎
宮城縣平民	田中	錦
愛知縣平民	守屋	眞吾
（獨逸法ヲ兼修スルモノ）		
石川縣平民	前川	敏夫
大阪府平民	井上	俊一
愛知縣士族	中村	一藏
新潟縣平民	池田	幸甚
東京府平民	佐々木	與一

政治學科

熊本縣平民	青木	新
山形縣士族	松崎	俊造
愛知縣平民	清水	益太郎
千葉縣平民	小高	卓爾
和歌山縣平民	植松	秀雄
東京府士族	木村	惟和
宮崎縣士族	横山	良藏

文科大學（本月二日卒業）

哲學科

（心理學受驗）

新潟縣平民	中村	陞治

（倫理學受驗）

東京府士族	吉田	圭

農科大學（本月七日卒業）

林學實科

青森縣平民	工藤	饒公

○財政

○檢査報告會議　會計檢査院ハ明治三十八年度檢査報告會議ヲ本月十八日開始セリ（會計檢査院）

○外國貿易月表抄　大藏省ノ調査ニ係ル去月中外國貿易月表抄左ノ如シ（去月ハ本月十一日及本月十一日ヨリ同十日マテノ調査ニ係ル）

貨物輸出入

	九月	十年	三十九年	一月以降累計額	十年	三十九年	三十八年
輸出							
內國產	三八、一八四、四六九	三七、五二八、六二七		三二五、五四五、六二四	三四、五四五、四三五		七九七、〇一一
外國產	二八三、三三五	三五八、三五五		二、六五〇、二四五	三、六五六、六二〇		二、一九六、九一五
計	三八、四六七、八〇四	三八、二九六、九四二		三二七、一〇五、八四九	三八、二四七、八七七		八〇〇、〇三七
輸入							
外國產	三、三二、七八〇	三、三二、九五三		三三、三二八、一四八	三九二、五〇八、一七		

船舶保險電解同

二九五二	撮鹽	東京府 喜太郎
二九五三	調革	同
二九五四	瓦斯機關	獨國
二九五五	機關車用火花防止裝置	同
二九五六	板金材	米國
二九五七	瓦斯「モーター」	兵庫縣 澤富 知加作
二九五八	北村式二重底製鑵釜	廣島縣 北村 吉五郎
二九五九	紡績機械	米國
二九六〇	經木製紐機	岡山縣 山內 金一郎
二九六一	豆粕劑碎機	新潟縣 樫木 吉太郎
二九六二	模造絣製造法	東京府 高橋 岩次郎
二九六三	貴火報知器	同 田中 文次郎
二九六四	硫黃爐ノ調熱裝置	佛國
二九六五	「エス、ピー、ス井ッチ」	東京府 鹽助 方季
二九六六	軸受軸承	米國
二九六七	杆止裝置	佛國
二九六八	加普式便利早見乾濕計	愛知縣 加藤 善八
二九六九	瀧式改良紙撚器	岡山縣 瀧 太郎
二九七〇	繩綱機	福岡縣 横山 酉次
二九七一	鏡立	東京府 田中 半次郎
二九七二	石油洋ヲ燃料トシテ熱ヲ得ルト同時ニ副產物（骸炭）ヲ得ル裝置	澳國 バクラフ、クリドロ
二九七三	肥料削機	長野縣 中村 六郎
二九七四	B形佐野式捺染形付機械	山形縣 佐野 靜藏
二九七五	乾燥機	米國 「アメリカン、プロセス、カムパニー」
二九七六	洋燈	英國
二九七七	電燈用ノ金屬製白熱纖條ヲ製作スル方法	獨國
二九七八	電波ニ由リテ傳ヘタル通信ヲ受ケル裝置	米國 グリンリーフ、ホイッチヤー、ヒカード
二九七九	無線電信ノ改良	丁抹國 ワルデマール、ブールセン
二九八〇	鑛種郵送改良	長野縣（小松）小松 一太郎
二九八一	自働給桑機	東京府 市川 武藏
二九八二	孵擦中著白鑛種郵送箱	三重縣 加納 多喜太
二九八三	新式染切器械	長野縣 中島 政吉
二九八四	宮崎式染刈鎌	大阪府 松田 保一郎
二九八五	上蔟器具	靜岡縣 中島 時三郎
二九八六	夏秋蠶養摘器	愛知縣 長野縣 村松 要
二九八七	「メス」附綴縫器	長野縣 横内 浪次郎
二九八八	瓦斯或ハ鹽酸電鑿	同 東京府 木原 善三郎
二九八九	螺旋鑽機械	同 ピーター、クーパー、ヒューイット
二九九〇	彈機銃	香川縣 三木 精一
二九九一	鑛式「バリガン」噴水「プラシ」	同 東京府 窪 欽四郎
二九九二	機關車用送風機	同 田中 岩吉
二九九三	坪井式無葉綿距離測量器	米國 ロバート、バーンス
二九九四	原動機	伊國 東京府 板東 勘五郎
二九九五	紙折機	伊國 カルロ、アンリエッチ
二九九六	異形喞筒	米國 オリヴー、ダルレン、ジョンソン
二九九七	機關車用煤塗	獨國 アドロフ、ガスタープ、カンフマン
二九九八	機ノ改良	佛國 ユーゴー、レンシャール、ベランス
二九九九	汲飯器	同 岡山縣 川上 武一郎
三〇〇〇	改良豆粕削器	愛知縣 寺島 梅吉
三〇〇一	紡績用「リング」	米國 チャールス、ザミナー、ブオーブス チャールス、スプレスト、ブオーター

電波ニ由リテ傳ヘタル通信ヲ受ケル裝置

二九七八	無線電信ノ改良	丁抹國 ワルデマール、ブールセン
二九七九	鑛種郵送改良箱	長野縣（小松）小松 一太郎
二九八〇	自働給桑機	東京府 市川 武藏
二九八一	孵擦中著白鑛種郵送箱	三重縣 加納 多喜太
二九八二	新式染切器械	長野縣 中島 政吉
二九八三	宮崎式染刈鎌	大阪府 松田 保一郎
二九八四	上蔟器具	靜岡縣 中島 時三郎
二九八五	夏秋蠶養摘器	愛知縣 長野縣 村松 要
二九八六	「メス」附綴縫器	長野縣 横内 浪次郎
二九八七	瓦斯或ハ鹽酸電鑿	同 東京府 木原 善三郎
二九八八	螺旋鑽機械	同 ピーター、クーパー、ヒューイット
二九八九	彈機銃	香川縣 三木 精一
二九九〇	鑛式「バリガン」噴水「プラシ」	同 東京府 窪 欽四郎
二九九一	機關車用送風機	同 田中 岩吉
二九九二	坪井式無葉綿距離測量器	米國 ロバート、バーンス
二九九三	原動機	伊國 東京府 板東 勘五郎
二九九四	紙折機	伊國 カルロ、アンリエッチ
二九九五	異形喞筒	米國 オリヴー、ダルレン、ジョンソン
二九九六	機關車用煤塗	獨國 アドロフ、ガスタープ、カンフマン
二九九七	機ノ改良	佛國 ユーゴー、レンシャール、ベランス
二九九八	汲飯器	同 岡山縣 川上 武一郎
二九九九	改良豆粕削器	愛知縣 寺島 梅吉
三〇〇〇	機械ノ突叉ヲ製造スル方法	新潟縣 波邊 和一郎
三〇〇一	紡績用「リング」	米國 チャールス、スプレスト、ブオーター

二九七九	波濤原動機	米國 ブルバ、レーマン、レーノルズ
二九八〇	池谷式機機	靜岡縣 池谷 ジョン、ベル
二九八一	廻轉汽鑵	英國
二九八二	德用液注	大阪府 八尾 小野松
二九八三	自在毛筆	石川縣 涌崎 留次郎
二九八四	足袋縫縫器械	大阪府 竹內 源吉
二九八五	「ポルトランドセメント」乾式製造法	東京府 淺野「セメント」合資會社
二九八六	蚊帳染裝置	京都府 清水 磨三郎
二九八七	銃砲用照準望遠鏡	獨國 株式會社「フリードリッヒ、クルップ」
二九八八	海中信號裝置	米國 「スタンダード、スクリウ、コンパニー」
二九八九	海底信號裝置	同 「ウヰスタン、エレクトリック、コンパニー」
二九九〇	瀉汽通風瓦斯火口	同 大阪府 松尾 調二郎
二九九一	改良放熱器	東京府 「ゼ、クリマクス、ベテンス、リミテッド」
二九九二	肉類處理裝置	米國 「アメリカン、プロセス、カムパニー」
二九九三	捲線電信送信方式	東京府 佐伯 美津留
二九九四	異形喞筒	同
二九九五	鐵石ヲ焼鍊シ鑄化スル裝置	米國 アーサー、ミルトン、デー
二九九六	壓榨空氣ニテ發動セラル、撓壁手	英國
二九九七	日本紙漉機械	東京府 村山 一介
二九九八	道具及力程	英國
二九九九	織物絣染方	東京府 筒 棟七
三〇〇〇	洋鉄（ブナイフ）	岐阜縣 石井 清次郎
三〇〇一	貨幣自働撰別機	大阪府 今吹 梅吉
三〇〇二	機械ノ突叉ヲ製造スル方法	新潟縣 波邊 和一郎

二九五二	船舶保險電解裝置	同
二九五三	調革	東京府 撮鹽 喜太郎
二九五四	瓦斯機關	米國 アーサー、ビフナー
二九五五	機關車用火花防止裝置	獨國 アーサー、アルネ、フリーステット
二九五六	板金材	米國
二九五七	瓦斯「モーター」	兵庫縣 澤富 知加作
二九五八	北村式二重底製鑵釜	廣島縣 北村 吉五郎
二九五九	紡績機械	米國 ウヰリアム、アルベルト、ステッソン
二九六〇	經木製紐機	岡山縣 山內 金一郎
二九六一	豆粕劑碎機	新潟縣 樫木 吉太郎
二九六二	模造絣製造法	東京府 高橋 岩次郎
二九六三	貴火報知器	同 田中 文次郎
二九六四	硫黃爐ノ調熱裝置	佛國
二九六五	「エス、ピー、ス井ッチ」	東京府 鹽助 方季
二九六六	軸受軸承	米國 ウヰリアム、トーマス、フレミング
二九六七	杆止裝置	佛國 ジュアンラフオレー
二九六八	加普式便利早見乾濕計	愛知縣 加藤 善八
二九六九	瀧式改良紙撚器	岡山縣 瀧 太郎
二九七〇	繩綱機	福岡縣 横山 酉次
二九七一	鏡立	東京府 田中 半次郎
二九七二	石油洋ヲ燃料トシテ熱ヲ得ルト同時ニ副產物（骸炭）ヲ得ル裝置	澳國 バクラフ、クリドロ
二九七三	肥料削機	長野縣 中村 六郎
二九七四	B形佐野式捺染形付機械	山形縣 佐野 靜藏
二九七五	乾燥機	米國 「アメリカン、プロセス、カムパニー」
二九七六	洋燈	英國
二九七七	電燈用ノ金屬製白熱纖條ヲ製作スル方法	獨國
二九七八	電波ニ由リテ傳ヘタル通信ヲ受ケル裝置	米國 グリンリーフ、ホイッチヤー、ヒカード
二九七九	無線電信ノ改良	丁抹國 ワルデマール、ブールセン
二九八〇	鑛種郵送改良箱	長野縣（小松）小松 一太郎
二九八一	自働給桑機	東京府 市川 武藏
二九八二	孵擦中著白鑛種郵送箱	三重縣 加納 多喜太
二九八三	新式染切器械	長野縣 中島 政吉
二九八四	宮崎式染刈鎌	大阪府 松田 保一郎
二九八五	上蔟器具	靜岡縣 中島 時三郎
二九八六	夏秋蠶養摘器	愛知縣 長野縣 村松 要
二九八七	「メス」附綴縫器	長野縣 横内 浪次郎
二九八八	瓦斯或ハ鹽酸電鑿	同 東京府 木原 善三郎
二九八九	螺旋鑽機械	同 ピーター、クーパー、ヒューイット
二九九〇	彈機銃	香川縣 三木 精一
二九九一	鑛式「バリガン」噴水「プラシ」	同 東京府 窪 欽四郎
二九九二	機關車用送風機	同 田中 岩吉
二九九三	坪井式無葉綿距離測量器	米國 ロバート、バーンス
二九九四	原動機	伊國 東京府 板東 勘五郎
二九九五	紙折機	伊國 カルロ、アンリエッチ
二九九六	異形喞筒	米國 オリヴー、ダルレン、ジョンソン
二九九七	機關車用煤塗	獨國 アドロフ、ガスタープ、カンフマン
二九九八	機ノ改良	佛國 ユーゴー、レンシャール、ベランス
二九九九	汲飯器	同 岡山縣 川上 武一郎
三〇〇〇	改良豆粕削器	愛知縣 寺島 梅吉
三〇〇一	紡績用「リング」	米國 チャールス、ザミナー、ブオーブス チャールス、スプレスト、ブオーター

二九七七	波濤原動機	米國 ブルバ、レーマン、レーノルズ
二九七八	池谷式機機	靜岡縣 池谷 ジョン、ベル
二九七九	廻轉汽鑵	英國
二九八〇	德用液注	大阪府 八尾 小野松
二九八一	自在毛筆	石川縣 涌崎 留次郎
二九八二	足袋縫縫器械	大阪府 竹內 源吉
二九八三	「ポルトランドセメント」乾式製造法	東京府 淺野「セメント」合資會社
二九八四	蚊帳染裝置	京都府 清水 磨三郎
二九八五	銃砲用照準望遠鏡	獨國 株式會社「フリードリッヒ、クルップ」
二九八六	海中信號裝置	米國 「スタンダード、スクリウ、コンパニー」
二九八七	海底信號裝置	同 「ウヰスタン、エレクトリック、コンパニー」
二九八八	瀉汽通風瓦斯火口	同 大阪府 松尾 調二郎
二九八九	改良放熱器	東京府 「ゼ、クリマクス、ベテンス、リミテッド」
二九九〇	肉類處理裝置	米國 「アメリカン、プロセス、カムパニー」
二九九一	捲線電信送信方式	東京府 佐伯 美津留
二九九二	異形喞筒	同
二九九三	鐵石ヲ焼鍊シ鑄化スル裝置	米國 アーサー、ミルトン、デー
二九九四	壓榨空氣ニテ發動セラル、撓壁手	英國
二九九五	日本紙漉機械	東京府 村山 一介
二九九六	道具及力程	英國
二九九七	織物絣染方	東京府 筒 棟七
二九九八	洋鉄（ブナイフ）	岐阜縣 石井 清次郎
二九九九	貨幣自働撰別機	大阪府 今吹 梅吉
三〇〇〇	機械ノ突叉ヲ製造スル方法	新潟縣 波邊 和一郎
三〇〇一	紡績用「リング」	米國 チャールス、スプレスト、ブオーター

二九五二	船舶保險電解裝置	同
二九五三	調革	東京府 撮鹽 喜太郎
二九五四	瓦斯機關	米國 アーサー、ビフナー
二九五五	機關車用火花防止裝置	獨國 アーサー、アルネ、フリーステット
二九五六	板金材	米國
二九五七	瓦斯「モーター」	兵庫縣 澤富 知加作
二九五八	北村式二重底製鑵釜	廣島縣 北村 吉五郎
二九五九	紡績機械	米國 ウヰリアム、アルベルト、ステッソン
二九六〇	經木製紐機	岡山縣 山內 金一郎
二九六一	豆粕劑碎機	新潟縣 樫木 吉太郎
二九六二	模造絣製造法	東京府 高橋 岩次郎
二九六三	貴火報知器	同 田中 文次郎
二九六四	硫黃爐ノ調熱裝置	佛國
二九六五	「エス、ピー、ス井ッチ」	東京府 鹽助 方季
二九六六	軸受軸承	米國 ウヰリアム、トーマス、フレミング
二九六七	杆止裝置	佛國 ジュアンラフオレー
二九六八	加普式便利早見乾濕計	愛知縣 加藤 善八
二九六九	瀧式改良紙撚器	岡山縣 瀧 太郎
二九七〇	繩綱機	福岡縣 横山 酉次
二九七一	鏡立	東京府 田中 半次郎
二九七二	石油洋ヲ燃料トシテ熱ヲ得ルト同時ニ副產物（骸炭）ヲ得ル裝置	澳國 バクラフ、クリドロ
二九七三	肥料削機	長野縣 中村 六郎
二九七四	B形佐野式捺染形付機械	山形縣 佐野 靜藏
二九七五	乾燥機	米國 「アメリカン、プロセス、カムパニー」
二九七六	洋燈	英國
二九七七	電燈用ノ金屬製白熱纖條ヲ製作スル方法	獨國
二九七八	電波ニ由リテ傳ヘタル通信ヲ受ケル裝置	米國 グリンリーフ、ホイッチヤー、ヒカード
二九七九	無線電信ノ改良	丁抹國 ワルデマール、ブールセン
二九八〇	鑛種郵送改良箱	長野縣（小松）小松 一太郎
二九八一	自働給桑機	東京府 市川 武藏
二九八二	孵擦中著白鑛種郵送箱	三重縣 加納 多喜太
二九八三	新式染切器械	長野縣 中島 政吉
二九八四	宮崎式染刈鎌	大阪府 松田 保一郎
二九八五	上蔟器具	靜岡縣 中島 時三郎
二九八六	夏秋蠶養摘器	愛知縣 長野縣 村松 要
二九八七	「メス」附綴縫器	長野縣 横内 浪次郎
二九八八	瓦斯或ハ鹽酸電鑿	同 東京府 木原 善三郎
二九八九	螺旋鑽機械	同 ピーター、クーパー、ヒューイット
二九九〇	彈機銃	香川縣 三木 精一
二九九一	鑛式「バリガン」噴水「プラシ」	同 東京府 窪 欽四郎
二九九二	機關車用送風機	同 田中 岩吉
二九九三	坪井式無葉綿距離測量器	米國 ロバート、バーンス
二九九四	原動機	伊國 東京府 板東 勘五郎
二九九五	紙折機	伊國 カルロ、アンリエッチ
二九九六	異形喞筒	米國 オリヴー、ダルレン、ジョンソン
二九九七	機關車用煤塗	獨國 アドロフ、ガスタープ、カンフマン
二九九八	機ノ改良	佛國 ユーゴー、レンシャール、ベランス
二九九九	汲飯器	同 岡山縣 川上 武一郎
三〇〇〇	改良豆粕削器	愛知縣 寺島 梅吉
三〇〇一	紡績用「リング」	米國 チャールス、ザミナー、ブオーブス チャールス、スプレスト、ブオーター

○特許、商標登錄　特許局ニ於テ本月一日ヨリ同十日マテニ特許、商標ヲ登錄セシモノ左ノ如シ（農商務省）

特許

特許番號	發明名稱	特許證主氏名
二九二七	和田式揚返簀	東京府 和田 文次郎
二九二八	酉木ヨリ製出シタル纖維染料、硫化染料「アゾ」染料、ナイトロ塗料	同 「伊東、ゼー、カー、ツー、ンパニー、リミテッド」
二九二九	酸化法	英國
二九三〇	甲馳縫綴機	和歌山縣 三浦 周治
二九三一	自働車ノ車輪等ニ附裝スヘキ滑止收斂釘	佛國 シャールス、ブアレ シャールス、ストー
二九三二	蓄音機ニ關スル改良	英國 アレキス、フィスシャー
二九三三	鍛造式紙袋製造機	東京府 鍛島 永領
二九三四	石橋式文房具接續器	東京府 淺見 丑五郎

○産業

○特許、商標登錄　特許局ニ於テ本月一日ヨリ同十日マテニ特許、商標ヲ登錄セシモノ左ノ如シ（農商務省）

特許

特許番號	發明名稱	特許證主氏名
二九二七	和田式揚返簀	東京府 和田 文次郎
二九二八	酉木ヨリ製出シタル纖維染料、硫化染料「アゾ」染料、ナイトロ塗料	同 「伊東、ゼー、カー、ツー、ンパニー、リミテッド」
二九二九	酸化法	英國
二九三〇	甲馳縫綴機	和歌山縣 三浦 周治
二九三一	自働車ノ車輪等ニ附裝スヘキ滑止收斂釘	佛國 シャールス、ブアレ シャールス、ストー
二九三二	蓄音機ニ關スル改良	英國 アレキス、フィスシャー
二九三三	鍛造式紙袋製造機	東京府 鍛島 永領
二九三四	石橋式文房具接續器	東京府 淺見 丑五郎
二九三五	合繊繰返機	大阪府（玉柏八右衛門 柳一 奥田 竹松）
二九三六	足立式カードテーカーインチーズ」卷付機械	東京府 鐵洲紡績株式會社
二九三七	「モクラ」捕獲器	鳥取縣 落合 士儉
二九三八	松名式麥穗取兼帶紙撓機	東京府（松名 松原 仁太郎）
二九三九	植木鉢	同 宇田川吉五郎
二九四〇	麥摺機	同（鉛川 義介 近廣 米吉）
二九四一	鳥賊醬油製法	東京府（佐藤 忠吉 石谷 斉太郎）
二九四二	除塵機	北海道 中島 一治
二九四三	焚火裝置	大阪府（安達 富太郎 龍田 勝三郎）
二九四四	堀類捕獲器	埼玉縣 今村 万吉
二九四五	急須（一名松本式貯滴器）	東京府 松本 龍太郎
二九四六	砲尾機關	英國
二九四七	砲ノ發火遠度增加裝置	獨國
二九四八	照準機	英國
二九四九	軍用機械爆彈	大分縣 那賀 百太郎
二九五〇	鞴輪	福島縣（鈴木 松浦 中島） 慶助
二九五一	纖維洗機	大阪府 「ドイチェ、ガスグリューリヒト、アクチェエンゲゼルシャフト、アウエルゲゼルシャフト」
二九五二	電燈用ノ金屬製白熱纖條ヲ製作スル方法	獨國
二九五三	亞鉛製機用壯	福井縣（大阪府 中西 患兵衛 森山）
二九五四	鑛金ヲ溶解スル改良裝置	米國 「アルフレッド、シワルツ」
二九五五	洋燈安全器	廣島縣 美農 泰二
二九五六	瀉明紙	東京府 松上 幾次郎
二九五七	水野式孵卵器	同 水野 國義
二九五八	洋燈	英國 「フランク、ウエスト、シェーター ウインセンチー、マッカ」
二九五九	電氣可鍛管	獨國

○地方行政

正誤

本月十二日本欄掲載ノ項中左ノ誤ニ○ヲ脱ス（訂正済）

○雑事

○移民取扱出張所移転

移民取扱人許可証下付ノ件ヲ別紙ノ通リ移転ス

明治四十年十月十日

在桑港日本帝国領事館

○移民取扱人許可証下付

別紙ノ通リ移民取扱人許可証ヲ下付ス

明治四十年十月十日

在桑港日本帝国領事館

○香港ペスト病ニ付キ在同地領事館事務代理

本月二日附ヲ以テ左ノ通リ報告アリ

外務省

香港ペスト病況

本月九日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○新嘉坡虎列剌病況

本月二日附ヲ以テ左ノ通リ報告アリ

外務省

新嘉坡虎列剌病況

本月二日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○香港ペスト病ニ付キ在同地領事館事務代理

本月二日附ヲ以テ左ノ通リ報告アリ

外務省

香港ペスト病況

本月九日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○香港ペスト病ニ付キ在同地領事館事務代理

本月八日附ヲ以テ左ノ通リ報告アリ

外務省

香港ペスト病況

本月十日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○上海ニ於ケル傳染病況ニ付キ在同地領事館事務代理

本月八日附ヲ以テ左ノ通リ報告アリ

外務省

上海傳染病況

本月十日午前十時調

病名	新患者	死者	現在病者
虎列剌	一	一	一
赤痢	一	一	一
計	二	二	二

○在韓國本邦人傳染病患者及死亡者數

去月中在韓國本邦人傳染病患者及死亡者數左ノ如シ（統監府）

病名	患者	死者
虎列剌	一	一
赤痢	一	一
腸窒扶斯	一	一
計	三	三

○衛生

○在韓國本邦人傳染病患者及死者數

去月中在韓國本邦人傳染病患者及死亡者數左ノ如シ（統監府）

地名	虎列剌 患者	虎列剌 死者	赤痢 患者	赤痢 死者	腸窒扶斯 患者	腸窒扶斯 死者	計 患者	計 死者
京城	一	一	一	一	一	一	三	三
仁川	一	一	一	一	一	一	三	三
釜山	一	一	一	一	一	一	三	三
鎮南浦	一	一	一	一	一	一	三	三
馬山	一	一	一	一	一	一	三	三
木浦	一	一	一	一	一	一	三	三
元山	一	一	一	一	一	一	三	三
大邱	一	一	一	一	一	一	三	三
平壌	一	一	一	一	一	一	三	三
義州	一	一	一	一	一	一	三	三
清津	一	一	一	一	一	一	三	三
龍山	一	一	一	一	一	一	三	三
新義州	一	一	一	一	一	一	三	三
鎮南浦	一	一	一	一	一	一	三	三
計	一	一	一	一	一	一	三	三

○在外公館報告

○上海傳染病況

上海ニ於ケル傳染病況ニ付キ在同地領事館事務代理ヨリ本月八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

上海傳染病況

本月十日午前十時調

病名	人種	新患者	死者	現在病者
虎列剌	支那人	一	一	一
赤痢	支那人	一	一	一
計		二	二	二

○香港ペスト病況

香港ニ於ケル在同地領事館事務代理ヨリ本月九日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

香港ペスト病況

本月九日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○香港ペスト病況

香港ニ於ケル在同地領事館事務代理ヨリ本月十日午前十時調ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

香港ペスト病況

本月十日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○新嘉坡虎列剌病況

新嘉坡ニ於ケル虎列剌病況ニ付キ在同地領事館事務代理ヨリ本月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

新嘉坡虎列剌病況

本月二日午前十時調

人種	新患者	死者	現在病者
欧人	一	一	一
支那人	一	一	一
計	二	二	二

○在外公館報告

在外公館ヨリ本月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

在桑港日本帝国領事館事務代理ヨリ本月十日午前十時調ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

桑港傳染病況

本月十日午前十時調

病名	人種	新患者	死者	現在病者
腺病	支那人	一	一	一
計		一	一	一

○佛國蠶絲需給狀況　佛國ニ於ケル蠶絲需給ノ狀況ニ付キ里昂駐在領事山田忠澄ヨリ去月十三日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

明治三十九年七月ヨリ本年六月ニ至ル蠶絲業一年度間佛國ニ於ケル蠶絲需給ノ狀況ヲ觀察セハ現時里昂市場ニ於ケル特色ノ現象トシテ認ムヘキ蠶絲在荷ノ缺乏及之ニ伴フ絲價昇騰ノ現況ヲ擧ケ敍則シ得ル所アラン依テ佛國ニ於ケル昨年度ノ蠶絲需給狀況ヲ考査センニ左記ノ如シ

供給　佛國ニ於ケル昨年度ノ蠶絲供給額ヲ得ルニハ同年度ノ內國生絲製產額ニ同年度間ニ於ケル外國生絲輸入超過額ヲ加ヘタル合計ヨリ佛國蠶絲輸出超過額ヲ控除スルニ在リ卽チ是カ計算ハ左ニ表示スル如シ

昨年ノ內國生絲製產額（里昂生絲商組合調）

明治三十九年七月ヨリ同四十年六月ニ至ル間	同生絲輸入額	九、九一〇、一〇〇 瓦
同	生絲輸出額	二、四三七、七〇〇 瓦
	生絲輸入超過額	七、四七二、四〇〇 瓦

同年度間蠶絲輸出額　一、九四七、二〇〇 瓦
同　蠶絲輸入額　九、九一〇、一〇〇 瓦
蠶絲輸出超過額　九、九六、四〇〇 瓦
差引殘額　一、八三七、六〇〇 瓦

計　一、九三二、二〇〇 瓦

前揭殘額四百二十一萬六千瓦ハ卽チ昨年度間佛國製絹業ニ供給セラレタル原料蠶絲ノ概算高ヲ示スモノトス

右ノ外外國繭繰製ノ生絲量及輸出入蠶絲ノ外包量ノ如キ增減ス（キアルモ是等ハ組ミ增減相償フ前同樣ノ計算ニ依リ最近十箇年間佛國ニ於ケル蠶絲供給ノ狀況ヲ示サンニ左表ノ如シ（但シ表中千瓦ヲ以テ單位トス）

蠶絲業年度

	生絲產高	輸入超過額	供給額
自明治三十年至同三十一年	二〇、一五九	六、六四四	二六、八〇三
自同三十一年至同三十二年	二〇、五八八	五、〇六四	二五、六五二
自同三十二年至同三十三年	一七、七六一	四、七一四	二二、四七五
自同三十三年至同三十四年	一九、五一	六、四九〇	二五、九四一
自同三十四年至同三十五年	一七、一四四	七、一四四	二四、二八八
自同三十五年至同三十六年	一九、二四八	四、九九六	二四、二四四
自同三十六年至同三十七年	一九、二四八	五、〇〇三	二四、二五一
自同三十七年至同三十八年	一九、二四八	四、七一七	二四、二五一
自同三十八年至同三十九年	一九、二四八	五、〇〇三	二四、二五一
自同三十九年至同四十年	一九、二四八	四、七一七	二四、二五一

同年度間蠶絲輸出額　一、九四七、二〇〇 瓦
同　蠶絲輸入額　九、九一〇、一〇〇 瓦
蠶絲輸出超過額　九、九六、四〇〇 瓦
差引殘額　一、八三七、六〇〇 瓦

前表ニ示ス如ク佛國ニ於ケル蠶絲供給額ハ明治三十八年度ニ於テ過ニ例外的減退ヲ呈シタルモ翌三十九年度卽チ昨年度ニ於テハ再ヒ順調ニ復セルヲ見ル然ルニ商事的現象ハ時ニ歲ハ其原因ヲ遠シ直ニ顯レサルコトアリ卽チ當市場ニ於ケル蠶絲在荷現時ノ缺乏ノ如キハ是レ三十八年度ニ於ケル蠶商供給額ノ著大ナル減退ノ遠因的影響ナニ外ナラサル如シ將タ又本年世界取商製作ノ影響ハ未タ各國蠶絲場ニ出現セサルモ本年內ニアラサレハ或ハ遠ク來年ノ絲況ニ波及スル所アルモ知ルヘカラス

需要　昨年間佛國ニ於ケル製絹業用原料蠶絲需要ノ其前年度間ニ於ケルヨリ一層ノ活況ヲ呈シタルコトハ復タ疑ヲカラサル所ニシテ是レ里昂製絹業者中大ニ振興ノ氣運ニ遭遇シタルサンテチエンヌ市（リボン）製織業ニ徵セラルヽ所ナリ然ルニ需要ノ狀勢ヲ測量スヘキ正確ナル要素ヲ缺ケルヲ以テ今玆ニ不完全ナカラモ之カ唯一ノ標準トシテ國メラルヽ里昂蠶絲檢查所ノ蠶絲動勢ヲ示サンニ左ノ如シ但シ表中千瓦ヲ以テ單位トス）

蠶絲檢查高

	生絲檢查高	合計
自明治三十五年至同三十六年	一九、三二	四、七八二
自同三十六年至同三十七年	一八、八六	四、五二三
自同三十七年至同三十八年	二一、二一	五、一〇七
自同三十八年至同三十九年	二〇、〇五二	四、八二六
自同三十九年至同四十年	一九、四五	五、三〇四

自同三十五年至同三十六年	五七〇	四、四六六
自同三十六年至同三十七年	四、三七五	八、二五
自同三十七年至同三十八年	四、七七五	四、七五五
自同三十八年至同三十九年	四、五五二	八、二五二
自同三十九年至同四十年	三、八七〇	八、六四
自同三十五年至同三十六年	四、五四七	八、三六八
自同三十六年至同三十七年	九三六	四、二一六
自同三十七年至同三十八年	八二五	四、二一一
自同三十八年至同三十九年	七、七五	四、七五五
自同三十九年至同四十年	七、二四九	八、二五二

○天氣概況　氣壓　氣壓ハ昨日來全國各地トモ上昇シ高氣壓部位ハ本州中部ヲ占メ七百七十粍以上ヲ示シ北海道中部モ亦七百七十粍以上ニ昇レリフィリッピン島ノ東方ニハ颶風ノ顯レタル報アリ然レトモ其進行明ナラス小笠原島ノ南方ニモ低氣壓顯レタル模樣アレトモ著シキ移動ヲ爲サヽルカ如シ

○觀象

○全國氣象

十月十八日

觀測所	氣壓	溫度	風向	風力	天氣
函館	七六〇・九	一〇・〇	北北東	二	曇
寒川	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
札幌	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
岩見澤	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
留萌	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
稚內	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
網走	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
根室	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
釧路	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
帶廣	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
江差	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
青森	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
秋田	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宮古	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
山形	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
小名濱	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
新潟	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
高田	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
金澤	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
富山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
伏木	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
輪島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福井	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
敦賀	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
名古屋	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
伊良湖岬	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
京都	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
大阪	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
神戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
和歌山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
潮岬	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鳥取	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
松江	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
境	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
岡山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
廣島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宇品	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
尾道	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
下關	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
德山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
萩	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
厳原	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福岡	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
佐賀	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
長崎	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
口之津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
熊本	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
八代	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿兒島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宮崎	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
延岡	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
油津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿屋	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
名瀨	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
石垣	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
水戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
熊谷	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿兒島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
水戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇

○全國氣象

十月十九日

觀測所	氣壓	溫度	風向	風力	天氣
函館	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
寒川	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
札幌	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
岩見澤	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
留萌	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
稚內	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
網走	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
根室	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
釧路	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
帶廣	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
江差	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
青森	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
秋田	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宮古	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
山形	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
小名濱	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
新潟	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
高田	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
金澤	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
富山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
伏木	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
輪島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福井	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
敦賀	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
名古屋	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
伊良湖岬	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
京都	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
大阪	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
神戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
和歌山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
潮岬	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鳥取	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
松江	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
境	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
岡山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
廣島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宇品	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
尾道	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
下關	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
德山	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
萩	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
厳原	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
福岡	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
佐賀	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
長崎	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
口之津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
熊本	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
八代	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿兒島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
宮崎	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
延岡	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
油津	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿屋	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
名瀨	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
石垣	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
水戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
熊谷	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
鹿兒島	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇
水戶	七六一・二	一〇・〇	北北東	二	曇

風　北海道ハ北又ハ北西ノ風吹キ沿岸地ニ強風ニ達シタル所アリ本州北西海岸ハ南西ノ風吹キ其他ハ概ネ北乃至北東ノ風ニシテ本州南東海岸ハ風力稍ヽ強シト雖モ概シテ微風又ハ和風ノ所多シ

霧　氣溫ハ全國概ネ下降シ殊ニ東北地方及北海道ハ八九度モ下降シ平年ニ比シ著シキ過低ヲ呈セリ尙朝帶廣ハ氷點下六度六標氷ハ氷點下六度五ニ降リ北海道內部ハ概ネ結氷シ本州中部モ亦五度以下ニシテ處々霜ヲ結ヘリ

天氣　本邦及清韓地方ヲ通シ天氣極テ晴朗ニシテ九州地方ニ處々曇天ノ所アルノミ又福島伏木及八木ニハ濃霧發生ス

○低氣壓概報

三三、　十一日ヨリ十二日ニ至ル西比利亞ヨリ來レル大陸低氣壓　西伯利ヨリ來リテ十一日ノ朝

三三、　十日午後四時發　東ノ風雲多少ノ雨

三三三、　十日午後四時發　北又ハ東ノ風曇多少ノ雨

○暴風警報　海上風雨ノ實アリ十月二十日午前零時五分ニ乃至四區ノ沿海、同日午前八時四十五分七乃至十區ノ沿海、同日午後四時十分五區ノ沿海ヲ警戒ス

○地震　名瀨外五箇所ノ地震報告左ノ如シ

名稱	月日	時刻	震度
名瀨	十月十八日	午後三時十五分二十二秒	微（感覺ナシ）
同	同	午後三時二十三分零秒	微（感覺ナシ）
石垣	同	午後五時五十五分十八秒	微（感覺ナシ）
水戶	同	午後六時三十六分二十五秒	微　地鳴アリ
熊谷	同	午前零時三十六分二十五秒	微（感覺ナシ）
同	十九日	午前零時三十六分五十三秒	微（感覺ナシ）
鹿兒島	同	午前三時四分十秒	微　性質緩
水戶	同	午前七時五分三十五秒	微（感覺ナシ）

（以上中央氣象臺）

○廣告

○醫師免許取消竝停止

醫師法第十條ノ處分ヲ爲シタル者左ノ如シ

明治四十年十月

處分年月日	事由	種別	族籍	氏名
四〇、七、三	詐偽	免許取消	富山縣平民	井本元貞
同　一〇、三	業務停止六箇月間	同	兵庫縣平民	清水玄亭
同	不正行爲	同三箇月間	埼玉縣平民	高野機江
同	傷體犯	同二箇月間	宮崎縣士族	山下政次郎

內務省

○廣告

○醫師免許取消停止

醫師法第十條ノ處分ヲ爲シタル者左ノ如シ

明治四十年十月

處分年月日	事由	種別	族籍	氏名
四〇、九、二	戀間姦	同四箇月間	秋田縣平民	三浦定治
同	業務上過失傷害	同	鹿兒島縣士族	日高圓顯
同	醫師法施行規則第九條違犯	同一箇月間	同	松田勇記
同	醫師法第十一條及第六條違犯	同一箇月間	同	三浦定治

○證票無效

第二三五七九號　醫師免許證　一枚　但シ明治二十七年九月十一日香川縣平民近藤謙藏（下付ノ分）

右紛失ニ付キ無效トス

明治四十年十月

一箇

鳥取稅務署稅務屬藤田峰四郎記名ノ分

內務省

○證票無效

一無鑑取稅官吏章　一箇

右紛失ノ旨屆出ニ依リ無效トス

明治四十年十月

松江稅務監督局

○癈兵院寄附

昨三十九年當省告示第十五號癈兵院寄附金錢物件取扱手續ニ依リ受領シタル物品及寄附者ノ氏名左ノ如シ

明治四十年十月

受領年月日	品目	數量	時價	本籍族籍現住所官位勳功爵	氏名
東京府					
四〇、九、二	縮緬紗	二反	一〇圓	東京市京橋區木挽町一丁目十四番地	甲田（後改兄外二十八人）
同四	菓子	三〇袋	〇、九〇	同	結城銀五郎
同	菓子	朝日印參貫	一〇、〇〇	同芝區新堀町三十一番地癈兵家族救護婦人會總代	川崎治郎吉
同	菓子	五九箱	五九、〇〇	同小石川區小石川窪町三十八番地	小川カジ子
同	同	五九箱	〇、五〇	成瀨ナカ子	
同	同	一四〇個	〇、九二	同麴町區下六番町四十四番地	橘地乃村 桑次郎久綱
同	掛軸	一幅	三〇、〇〇	同麻布區今井町十九番地豐洞宗青年布敎會總代	太仙機
同九	掛軸	一幅	一〇、〇〇	同麴町區下六番町四十四番地	橘地乃村 桑次郎久綱
同二	「ビスケット」	二六四個	〇、八八〇	同牛込區新小川町三丁目二十五番地	旗園眞一
同五	雜誌	一冊	〇、二〇	南葛飾郡砂村大字油兵衛新田四百二番地	吉川長吉
同七	菓子切符	一枚	一〇、〇〇	東京市麻布區笄町百八十番地	小林秀丸
同八	散髮	七四人分	四、九四	同飯倉町四丁目四番地	木田寬栗
同	洋裝聯隊錄	一冊	〇、三八	同芝區芝愛宕町二丁目十二番地	古家豐吉
同一〇	弓	二張	九、〇〇	同本橋區通旅籠町十五番地	中村爲八
同	本弓弦	二條	〇、四〇	同芝區露月町十三番地	池部豐司
同	一本弓弦	二條	〇、四〇	同芝公園第五號六番	水上嘉一郎
同	抑手掛	二箇	〇、二〇	同京橋區木挽町五丁目一番地	關口金次郎
同	二本弓弦	二條	〇、四〇	同芝區芝愛宕町三丁目五番地	遠藤定龍
同	日本紙假箭	二箇	〇、六〇	同芝公園第二十五號五番	加納患五郎
同	武器鏡	一張	一、〇〇〇	同芝區西久保巴町三十八番地	岩佐堅治
同	弓	一張	三、五〇		

○教員檢定本試驗日時割

師範學校中學校高等女學校教員檢定本試驗日時割左ノ通定ム　受驗者ハ其學科試驗開始ノ前日マテニ文部省ニ出頭シテ指示ヲ受クヘシ

明治四十年十月　教員檢定委員會會長　理學博士山川健次郎

學科	時間	月日（曜）
數學（算術、代數、幾何、三角法）	午前九時ヨリ正午十二時マテ	十一月五日（火）
同	午後一時ヨリ三時マテ	同
博物（植物）	午前七時ヨリ正午十二時マテ	六日（水）
博物（動物）	午前八時ヨリ正午十二時マテ	七日（木）
博物（礦物）	午前八時ヨリ※午後一時ヨリ※	八日（金）
物理及化學	午前八時三十分ヨリ	同
同	午後一時ヨリ三時マテ	九日（土）
教育	午前八時ヨリ正午十二時マテ	同
同	午前八時ヨリ※午後一時ヨリ※	十一日（月）
同	午前八時ヨリ同十一時マテ	同
同	午前八時ヨリ※同十一時マテ	十二日（火）
同	午後一時ヨリ※同三時マテ	同
同	午前八時ヨリ※正午十二時マテ	十三日（水）
同	午前八時ヨリ正午十二時マテ	十四日（木）
同	午前八時ヨリ正午十二時マテ	十五日（金）
同	午前九時ヨリ正午十二時マテ	十六日（土）
同	午前八時ヨリ正午十二時マテ	十八日（月）
同	午前八時ヨリ正午十二時マテ	十九日（火）
同	午前九時ヨリ正午十二時マテ	二十日（水）
同	午後一時ヨリ正午十二時マテ	二十一日（木）
同	午前九時ヨリ正午十二時マテ	二十二日（金）
同	午前九時ヨリ	二十五日（月）
同	午前九時ヨリ	二十九日（金）
同	午前九時ヨリ	三十日（土）

※印ノ實地ハ雨天ナレハ臨時日時ヲ定ム　本表中ニ記載セサル學科ノ試驗日時割ハ明治四十一年一月ノ官報ヲ以テ廣告ス

○列車運轉一部變更

本月二十五日ヨリ總武線兩國橋停車場午後三時五十五分千葉行列車ヲ繰下行ニ兩國橋發午後三時五分繰下行　但シ中間驛發車時刻ハ關係停車場ニ掲示ス

明治四十年十月　帝國鐵道廳

○裁判所書記登用試驗

青森地方裁判所ニ於テ明治二十四年五月司法省令第四號裁判所書記登用試驗規則ニ依リ來ル十一月十四日ヨリ裁判所書記登用試驗ヲ擧行ス同二十六年八月勅令第百九十七號第四條ニ抵觸セサル志願者ハ左ノ書式ニ依リ願書及履歷書ヲ作リ（試驗手數料二圓ハ收入印紙ヲ用ヒ願書ニ貼附）戶籍謄本及兵役ニ關スル市區町村長ノ證明書類竝ニ現ニ官廳ノ奏任ノ奉職ノ者ハ所屬長ノ認可書ヲ添ヘ同十日マテニ同裁判所ニ差出スヘシ

但シ受驗者ニ對シ特ニ呼出狀ヲ發セサルニ付キ試驗當日勝手ニ出頭スヘシ

算術ニ珠算ヲ用フル者ハ珠算ヲ用フル旨同裁判所ニ申出ツヘシ

青森地方裁判所

明治四十年十月　裁判所書記登用試驗委員長判事　德永喜一郎

試驗科目及日割

午前九時ヨリ同十一時マテ	民法物權	（筆記）
午後一時ヨリ同三時マテ	民事訴訟法	作文（色事文ノ部）
午前九時ヨリ同十一時マテ	刑事訴訟法	筆寫
午後一時ヨリ同三時マテ	算術（珠算ヲ用フル者ニ限ル）	書取

同　十五日

同　十六日

試驗願書式

志願書

族籍職業		
氏名		
年月日生		

印紙

右裁判所書記登用試驗相受度ニ付別紙履歷書竝ニ身分職業年齡及兵役ニ關スル本籍（市區町村）長ノ證明書ヲ所屬長ノ認可書ヲ添此段相願候也

年月日　現住所　氏名　印

裁判所書記登用試驗委員長判事（氏名）殿

履歷書式

履歷書

族籍	
氏名	
年月日生	
學業	
一何々職業	
一何々賞	
右之通ニ候也	
年月日	右氏名印

○貯金通帳七失及盜難

左記貯金通帳ヲ失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

明治四十年十月

記號	番號	交付局所名	預ケ人氏名
ほ	四三二三	大阪西	豐吉
ほ	三八五六	朝日	嚴造
ほ	二六七	同	岡本
ほ	二六七	同	馬吉
ほ	九六三五	同	屋敷
ほ	五九二	同	松本
ほ	二〇六三	同	貴次郎
ほ	一九〇六	武藏本野	上町田
ほ	二〇六三	同	同
ほ	九四三〇	同	島田
ほ	二三八四	同	谷間庭
ほ	二三八四	同	利勝
ほ	一五五七	羽前高	佐藤
ほ	二四四六	武藏赤坂	吉助
ほ	二四四六	同	喜方惠
ほ	二四四六	同	信太
ほ	二八一	磐城矢	史吉
ほ	三一八	同	やス
ほ	二七二	岡山	宗像
ほ	二九〇六	武藏本野	廣司
ほ	二〇六三	同	兵三
ほ	九四三〇	同	桑吉
ほ	二三八四	同	唯吉
ほ	二三八四	同	宇都宮小袋
ほ	二三八四	同	後藤
ほ	二三八四	同	利勝
ほ	一五五七	羽前高	佐藤
ほ	二四四六	武藏赤坂	吉助
ほ	二四四六	同	喜方惠
いろ	五四六一	同	池田
いはぬ	九〇	同	米川
きの	二五五	同	マスノ
うちた	六八四	同	イト
恩ら	一九四二	郵便爲替貯金管理所	田村千代吉
をにほ	二八八	上總	谷田
たはる	二六〇四	鯨海	安田
をはら	七四	尾張	岡平
わろか	一六八〇	後志	針瀬
むほろ	二四〇	信濃	長野
同	同	赤阪溜池町	岩野
同	同	本所須崎町	宇田川源二郎
同	九〇	同	上野
同	二五五	同	伊香
同	六八四	同	石狩
同	二八八	上總	鹽治
同	二六〇四	鯨海	房吉
同	七四	尾張	甚之助
同	一六八〇	後志	小樽
同	二四〇	信濃	大町
同	同	岩野	松太郎
同	同	宇田川源二郎	幸造
同	同	木村	保
同	同	石狩	已之吉
同	同	郵便爲替貯金管理所	田村千代吉
同	同	金谷	安田
同	同	鹽治	房吉
同	同	甚之助	一
同	同	大町	甚太郎

○證券保管通帳盜難

左記證券保管通帳盜難ニ付キ自今無效トス　但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十年十月

記番號　恩ほ　二九六〇二

○購買入札

一　疊水器　四個

右板橋火藥製造所納

一　セメント（乙）　五百樽

一號上燒過燒五　二十五万本

一　二號同　二十五万本

右十條銕色製造所納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上ニ國庫債券又ハ國庫證券ヲ以テ差出スヘシ

右賣買入札望ノ者ハ今二十一日ヨリ來ル十一月二日マテニ營繕證明書提出ノ上同日午前十一時マテニ入札ス（シ）但開札ハ同日午前十一時マテニ入札ヲ爲スヘシ

入札心得書及契約書案等熟覽ノ上同日午前十一時マテニ入札ス（シ）但開札ハ入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同掛ニ就キ承知スヘシ

此契約ハ東京砲兵工廠提理男爵西村鎭一擔任ス

明治四十年十月二十一日

郵便爲替貯金管理所

預ケ入氏名

そちと	四二〇〇	池田	一郎
ひはる	四三	山田	關次
ひいひ	一〇六〇	來川	マスノ
のろに	三二六七	南	イト
すいて	一四二九	瓦	幸造
はよ	一四九	木橋	保
同	一一〇四	西	已之吉
同	一一一	戶所	千代吉
同	四二三	九坂	安藝
同	四二六	中山	喜作
同	四二九	豐前	甚之助
同	一一〇四	後藤	一
同	一一一	寺	甚太郎
同	四二三	坂本	常久
同	四二六	田	書取
同	四二九	同	ミツヨ
同	一一〇四	同	美奈惠
同	一一一	同	嘉吉
同	四二三	同	勇之丞
同	四二六	同	理
同	四二九	同	郵便爲替貯金管
同	一一〇四	同	新庄
同	一一一	同	文一
同	四二三	武藏	文一
同	四二六	本所中ノ郷	文一
同	四二九	同	高橋
同	一一〇四	同	あん
同	一一一	同	田齋藤
同	四二三	同	大次郎
同	四二六	同	駒五郎
同	四二九	同	一
同	一一〇四	同	郵便爲替貯金管
同	一一一	同	新庄
同	四二三	同	勇之丞
同	四二六	同	理
同	四二九	同	郵便爲替貯金管
同	一一〇四	同	新庄
同	一一一	同	勇之丞
同	四二三	同	理
同	四二六	同	郵便爲替貯金管
同	四二九	同	新庄
同	一一〇四	同	勇之丞
同	一一一	同	理
同	四二三	同	郵便爲替貯金管
同	四二六	同	新庄
同	四二九	同	勇之丞
同	一一〇四	同	理
同	一一一	同	郵便爲替貯金管
同	四二三	同	新庄
同	四二六	同	勇之丞
同	四二九	同	理

○工事請負入札

明治四十年十月二十一日　臺灣總督府

○入札拂下

明治四十年十月二十一日　帝國鐵道廳富山建設事務所

○林野賣拂

明治四十年十月二十一日　熊本大林區署

第7294号　本文

第7294号　本文

○法人登記

一、東京商業會社設立登記
一、同治四年十月廿七日ノ通知ニ依リ左ノ通登記ス
一、本店ハ東京區神田區錦町一丁目十番地ニ置ク
一、目的ハ商業ノ代理及ヒ仲立ニ關スル一切ノ業務トス
一、資本金ハ金拾萬圓トシ一株金五拾圓ノ株式ヲ以テ之ヲ組織ス
一、株金ハ一時ニ全額ヲ拂込ムヘシ
一、株式ノ讓渡ハ取締役ノ承認ヲ經ルニ非サレハ之ヲ爲スヲ得ス
一、取締役ハ三名トシ株主總會ニ於テ之ヲ選擧ス
一、取締役ノ任期ハ二箇年トス
一、取締役ノ中ヨリ社長一名ヲ互選ス
一、社長ハ會社ヲ代表シ會社ノ業務ヲ執行ス
一、取締役ノ報酬ハ株主總會ニ於テ之ヲ定ム
一、會計ハ毎年一月一日ニ始リ十二月三十一日ニ終ル
一、毎年一回定期株主總會ヲ開キ營業ノ報告ヲ爲シ決算ヲ經ヘシ
一、株主總會ノ招集ハ會日ヨリ少クトモ十日前ニ其ノ通知ヲ發スヘシ
一、株主總會ノ決議ハ法令又ハ定款ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外出席株主ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス
一、株主總會ニ出席シ得サル株主ハ代理人ヲ以テ議決權ヲ行使スルコトヲ得但代理人ハ株主タルヘキモノトス
一、株主總會ノ議事ハ總テ議事錄ヲ作リ議長及ヒ出席シタル取締役之ニ署名捺印スヘシ
一、營業年度ノ決算ハ毎年一月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル一箇年トス
一、決算ノ際ハ貸借對照表ヲ作リ監査役ノ意見ヲ附シ定時株主總會ニ提出シテ其ノ承認ヲ經ヘシ
一、利益金ノ配當ハ決算ノ際ニ於テ株主總會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム
一、利益金ハ其ノ配當ヲ定ムル前ニ於テ其ノ十分ノ一以上ヲ積立金トシテ積立ツヘシ
一、積立金ハ資本金ノ四分ノ一ニ達スルマテハ之ヲ積立ツヘシ
一、株主ニ對スル利益金ノ配當ハ株金ニ對シ年六分ノ割合ヲ超ユルコトヲ得ス

○準禁治産宣告

東京市牛込區市ケ谷山伏町十八番地　石塚彼太郎
明治十八年九月九日生

右ニ對シ紳泰ハヨリ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月七日浪費者ト認メ準禁治産ヲ宣告シタリ

明治四十年十月十六日　東京區裁判所　判事　內田良輔

長野縣上水內郡若槻村六百六番地　花岡眞治郎
明治二十二年一月十日生

右ノ者ニ對シ母花岡むそノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十日浪費者ト認メ準禁治産ノ宣告ヲナシタリ

明治四十年十月十六日　長野區裁判所　判事　藤澤茂十郎

○公示催告

最後ノ住所東京市麻布區廣尾町九十七番地
直吉
明治九年五月二十五日

右ニ對シ同所掘田金太郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年四月二十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十年十月十六日　東京區裁判所　判事　河西幾太郎

廣島縣廣島市上流川町百六十四番屋數士族
不在者　野間タツル
明治十一年三月二十一日生

右ノ者ニ對シ利害關係人藤谷カズヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年五月十五日午前八時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十年十月十八日　廣島區裁判所　判事　服部純吉

福岡縣淨羽郡船越村大字長栖五百九十八番地平民農
不在者　石橋　喜市
安政二年五月二十五日生

右ニ對シ戸主石橋庄市ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年四月二十五日午前九時ノ期日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘク又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十年十月十五日　廣島區裁判所　判事　秋山愛造

鹿兒島縣揖宿郡山川村福元四百三十一番戸同居平民農
不在者　野間登兵衛
嘉永元年十二月十五日生

右ノ者ニ對シ長男野間覺之助ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ不在者ハ明治四十一年四月十五日迄ニ當裁判所ヘ生存ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十年十月十五日　東京區裁判所　判事　吉井區裁判所　判事　冷泉豐亮

東京倉庫株式會社神戸支店
支配人　大谷　正誠

株式會社日本勸業銀行發行第十三回勸業債券額面二十圓一枚但ゐ號第八一二明治四十年六月以降利札付同上發行第二十二回勸業債券額面二十圓一枚但ら號第二七七九六明治四十年四月以降利札付同上發行貯蓄債券額面五圓六枚但は號一ノ組第三九七八九明治四十年七月以降利札付ら號一ノ組第八三六四九同上第八三六五〇明治四十年五月以降利札付り號一ノ組第六二四二六明治四十年七月以降利札付を號一ノ組第三五二七四を號十二ノ組第八三七二六明治四十一年四月以降利札付

右申立人ノ申立ニ依リ右債券所持人ハ明治四十一年四月三十日午前九時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ屆出テ且債券ヲ提出スヘシ若右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ其債券ノ無效ヲ宣告スルコトアルヘシ此旨催告ス

明治四十年十月十四日　函館區裁判所　判事　島倉龍治

龜田郡椴法華村字島泊五十七番地
士族
柿野彌太郎
明治二十二年一月十日生

株式會社日本勸業銀行發行貯蓄債券額面五圓此債券八枚但ち號二ノ組第七六四第九一六第一〇一八明治四十年七月渡以降利札付ニ號四ノ組第六二八九第一七一八四明治四十年八月渡以降利札付ほ號三ノ組第四八三八八明治四十年六月渡以降利札付を號五ノ組第一二九九九明治四十年八月渡以降利札付

右申立人ノ申立ニ依リ右債券所持人ハ明治四十一年五月一日午前九時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ屆出テ且債券ヲ提出スヘシ若右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルトキハ其債券ノ無效ヲ宣告スルコトアルヘシ此旨催告ス

明治四十年十月十五日　函館區裁判所　判事　植月佐章

○失踪宣告

東京市神田區末廣町十番地戸主平民
不在者　村田　長吉
天保七年六月九日生

右ニ對シ利害關係人村田ふとノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

東京區裁判所　判事　秋山愛造

東京府北豐島郡板橋町大字板橋二千百五十番地
不在者　松村次郎兵衛
松村次郎兵衛ノ宣告ヲ爲シタリ

右ニ對シ利害關係人松村全次郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

安政六年十二月十三日生

明治四十年十月十日　東京區裁判所　判事　秋山愛造

最後ノ住所東京市日本橋區本町一丁目十一番地
不在者　石橋　喜市
安政二年五月二十五日生

右ニ對シ東京市日本橋區本町一丁目十一番地福島新太郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十八日　東京區裁判所　判事　河西幾太郎

茨城縣東茨城郡磯濱町千二十番地ノ一平民漁業
不在者　加藤辰之助
安政三年八月十五日生

右ニ對シ同所同番地長男加藤德藏ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十六日　水戸區裁判所　判事　內林永成

茨城縣多賀郡南中郷村大字石岡五十番地平民農
不在者　志賀　丑松
文久三年十二月十日生

右ニ對シ茨城縣多賀郡南中郷村大字石岡五十番地志賀よしノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十六日　水戸區裁判所　判事　志村定

北海道函館區眞砂町五番地
申立人　宮越　友吉

株式會社日本勸業銀行發行第十三回勸業債券額面二十圓一枚但ゐ號第八一二明治四十年六月以降利札付同上發行第二十二回勸業債券額面二十圓一枚但ら號第二七七九六明治四十年四月以降利札付同上發行貯蓄債券額面五圓六枚但は號一ノ組第三九七八九明治四十年七月以降利札付ら號一ノ組第八三六四

明治四十年(チ)第三號　群馬縣佐波郡伊勢崎町三百三十七番地士族小學校教員　不在者　桑原愛之助
明治四十年十月十四日　廣島區裁判所　判事　陳肇明

右ニ對シ斐桑原さくノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十五日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十六日　前橋區裁判所　判事　小林清藏

兵庫縣津名郡志筑村定籌平民
不在者　溜口　勇平
慶應三年九月十八日生

右ノ者ニ對シ勇松藏ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪(明治三十二年十月十一日七年ノ期間滿了)ヲ宣告シタリ

明治四十年十月十一日　淵本區裁判所　判事　小幡虎三郎

德島縣那賀郡見能林村大字管島村二十六番屋數平民農
不在者　森本　戈藏
文久二年八月二十八日生

右者ニ對シ長男森本喜久藏ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十一日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十一日　富岡(德島地方裁判所管內)區裁判所　判事　岡田多四郎

岐阜縣安八郡鷹巢村大字南波十五番戸平民
不在者　加納　鐙藏
文政八年七月十日生

右ノ者ニ對シ加納三藏ノ申立ニヨリ失踪者ト宣告シタリ

明治四十年十月十六日　大垣區裁判所　判事　丹羽綱吉

長崎縣西彼杵郡爲石村百九十五番戸平民
不在者　中町　來藏
安政五年八月十三日生

右ノ者ニ對シ長崎縣西彼杵郡爲石村百九十五番戸中町ナツノ申立ニ因リ明治四十年十月十日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十二日　長崎區裁判所　判事　余綱章

大分縣西國東郡三浦村大字小知十八番地
不在者　大門庄太郎
安政四年五月九日生

右ノ者ニ對シ其實母大門ミキノ申立ニ因リ明治四十年十月十一日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十月十二日　玉津區裁判所　判事　伊藤修

北海道石狩郡石狩町大字生振村七線南八號平民
不在者　檜山イシヨ
慶應三年十月十日生

右ノ者ニ對シ同所夫檜山富藏ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十二日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

北海道空知郡三笠山村大字幌內村字ポンホロナイ番外地平民農
不在者　相原　集平
明治九年十一月十八日生

右ノ者ニ對シ夕張郡常川村市街地第一區發母相原ホンノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十月十二日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

札幌區裁判所　判事　佐久間正親

明治四十年十月十二日

○除權判決

一額證券及貿入證券　各一通
證券作成日及其番號
寄託物
寄託者
保管場所
倉庫營業者
證券作成者
火災保險金額

明治四十年一月八日作成第四〇號
鑛油燃玄米一二十五袋
永發號
神戸市東川崎町一丁目番地
神戸倉庫株式會社神戸支店

右證券ニ付キ公示催告ヲ爲シタル處明治四十年七月十日午前九時ノ催告期日迄ニ權利ノ屆出及證券ノ提出ヲ爲ス者アキヲ以テ申立人ノ申立ニ因リ前記證券ヲ無效トス

神戸區裁判所　判事　柚木周平

○華族世襲財產

兵庫縣多紀郡篠山町城北村城南村南河內村今田村八上村岡野村味間村古市村ノ內
一郡村宅地田畑山林雌雄荒地共合段別六町二段三畝八歩
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ遙セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル十一月二十二日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十年十月十五日　兵庫縣

○公債證書發見等

一無記名軍事公債證書五拾圓券　號號　七五八七九番
一無記名整理公債證書五拾圓券　〃號　壹五九壹八番
右明治三十六年十二月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六一〇三號ヘ廣告ノ處今般發見　一枚
一無記名殖産債券百圓券　〃號　貳〇四參參六番
右明治三十八年十二月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六七八七號ヘ廣告ノ處今般發見　一枚
一無記名國庫債券百圓券　ホ號　參九九四九番　參九九五〇番
右明治三十九年三月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六〇五號ヘ廣告ノ處今般發見　二枚
一無記名國庫債券貳拾圓券　ほ號　壹九九參〇番
右明治三十九年三月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六七四四號ヘ廣告ノ處誤謬ノ旨屆出ニ付キ取消　一枚

明治四十年十月二十一日　日本銀行

○預リ證書紛失

一當行保護預リ證書　一通
岡本賢一郎殿名義
但シ第四百三十三號
明治四十年二月十八日附

右紛失ノ旨屆出ニ付キ來ル十一月十九日マテニ發見セサルトキハ無效トス

明治四十年十月二十一日　株式會社日本勸業銀行

○株券記名書換停止

當會社定款第四十條ニ依リ明治四十年四月一日ヨリ同九月三十日ニ至ル勘定決算ニ付キ來ル十一月一日ヨリ株主總會ヲ終ルマテ株券記名書換ヲ停止ス

明治四十年十月

日本郵船株式會社

○株券無效

二十株券一枚
十株券一枚

一乙第一〇一六七號
丙第一一三六九番

右株券紛失ノ旨屆出ニ依リ自今無效トス

明治四十年十月十六日

栗原定助記名
同
上

日本郵船株式會社

見本
7294
見本

第7294号　本文

叙任及辞令

官報第七千二百九十四號附錄

明治四十年十月二十一日

○叙任及辞令

本欄叙賜ノ項ニ「七級（一〇〇）旭八等」トアルハ明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ功七級金瑞勲章竝ニ年金百圓及勲八等白色桐葉章ヲ授ケ賜ヒシ者又同項ニ「旭八等一五〇」トアルハ同シク勲八等白色桐葉章及金百五十圓ヲ授ケ賜ヒシ者又賜金ノ項ニ單ニ「五〇」トアルハ同シク金五十圓ヲ賜ヒシ者ナルモ叛徒招撫ニ渉ルヲ以テ其要略ノミヲ掲ク其他皆此例ニ倣フ

陸海軍軍人軍屬ニシテ前項ノ賞與ヲ受ケタル者ハ總テ明治三十七八年從軍記章ヲ授與セラル

○明治三十九年四月一日

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學教授從四位勲三等醫學博士	三浦　守治
同	東京帝國大學醫科大學教授正五位勲六等醫學博士	三浦　謹之助
同	東京帝國大學醫科大學教授從四位勲三等醫學博士	青山　胤通
同	同	弘田　長
同	東京帝國大學醫科大學教授從五位醫學博士	河本　重次郎
瑞五等	東京帝國大學醫科大學教授從五位醫學博士	吳　秀三
瑞六等	東京帝國大學醫科大學助教授從五位醫學博士	中原　德太郎
瑞四等	東京帝國大學醫科大學助教授從六位	石原　久
同	同正七位	眸　雄
同		林　佐藤　運
瑞二等	千葉醫學專門學校教授從五位勲五等醫學博士	三輪　德寛
瑞四等	從五位勲六等醫學博士	中濱　東一郎
瑞五等	從五位醫學博士	佐々木　政吉
瑞六等	東京帝國大學醫科大學教授正六位醫學博士	永下　正中
同	東京帝國大學醫科大學教授從七位醫學博士	水尾　源太郎
同	大阪府立高等醫學校教諭	田代　義德
同	東京帝國大學醫科大學助手	水町　友治
瑞五等	東京帝國大學醫科大學教授從五位醫學博士	常田　猪三郎
瑞六等	大阪府立高等醫學校教諭	長田　於菟吉
同	東京帝國大學醫科大學助手	高階　藤之助
同		虎谷　彪治郎
同		橋本　澄藏
同		井上　大三郎

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學助教授從六位	三輪　信太郎
同	東京帝國大學助教授正七位	中泉　行徳
同	正六位	廣重　多納
同	東京帝國大學助教授正七位	榮一郎
同		雄一
同		熊次郎
同		乾兒
同		孝吉
同		加藤　亨
同		山村　敬
同		靜野井　造
同		泰一
同		龍藏
同		小玉　三郎
同		遠山　都
同		寺田　豐
同		北林　貞道
同		森安　連吉
同		武居　靈厚
同		土屋　岩保
同		鑛悌　守三
同		正島　登一
同		桑田　丑三郎
同		青柳　光德
同		吉井　晉
同		唐澤　昇
同		丸尾　介
同		石田　古
同		佐藤　占
同		松　昇
同		才化
同		佳田　正雄
同		廣國　益三
同		藤井　虎彦
同		山村　正雄
同		迎田　檢造
同		八田　植

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學助手	瀨尾　雄三
同		津田　久三
同		内藤　樂
同		神谷　正治
同		橋爪　晢造
同		丹羽　貞
同		安藤　勝四郎
同		望月　寛一
同		豐田　鐵三郎
同		高橋　文六
同		松井　甚四郎
同		保太郎
同		中尾　保太郎
同		小出　伊勢治
同		綿織　芳
同		大澤　鑑造
同		町田　守馬
同		上條　韓治
同		豐區　環
同		高野　直吉
同		川室　貫治
同		大野　正
同		竹村　恩
同		三好　眞
同		梁　毅
同		西牧　保市
同		竹村　樂太
同		鈴木　清離
同		西野　恩次郎
同		佐橋　勲等
同		大野　真彦
同		金城　豐太
同		今井　紀光
同		保科　粘
同		大道　保二
同		片桐　莊藏
同		阿部　元
瑞五等		豐崖　實夫
瑞六等		明城　勇治
同		龍居　秀人
同		龍太　豐
同		公介　紀光
同		白井　鐵治

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	千葉醫學專門學校教授從五位勲六等醫學博士	尾上　駒之助
同	千葉醫學專門學校教授正七位	朝倉　文三
同	傳染病研究所技手	筒井　八百珠
瑞四等	千葉醫學專門學校教授從五位勲六等	長尾　美知
瑞五等	千葉醫學專門學校教授正七位	大野　諸一
瑞六等	傳染病研究所技手	田澤　芳四郎
同	東京帝國大學醫科大學助手	鬼頭　英
同		伊丹　繁
同		小出　揚
同		石神　成三郎
同		安部　寅作
同		竹澤　保之介
同		新野　良隆
同		井上　善次郎
同		近藤　次繁
同		今淵　恒藏
同		大和田　政實
同		大野　啓市郎
同		尼子　四郎
同		氣賀澤　駿治
同		中村　男也
同		山本　三樹

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學助手	高野　伸藏
同		川室　柳二
同		寶　永之助
同		栗原　直義
同		秋元　名
同		渡邊　兌郎
同		高橋　甲處
同		伊藤　鉾太郎
同		長澤　文一

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	仙臺醫學專門學校長兼仙臺醫學專門學校教授從五位勲五等醫學博士	瀨尾　真彦
同	仙臺醫學專門學校教授正五位勲四等醫學博士	大野　豐太
同	仙臺醫學專門學校教授正六位	今井　紀光
同	仙臺醫學專門學校教授從六位	保科　粘
同	仙臺醫學專門學校教授正七位	大道　保二
同	仙臺醫學專門學校助教授	片桐　莊藏
同	仙臺醫學專門學校教授正七位	阿部　元
瑞四等	仙臺醫學專門學校教授從五位勲五等醫學博士	豐崖　實夫
瑞五等	仙臺醫學專門學校教授從五位	明城　勇治
瑞六等	仙臺醫學專門學校教授從五位	龍居　秀人
同	臺灣總督府醫院長兼臺灣總督府醫學校教授	龍太　豐
同	臺灣總督府醫院醫長	公介　紀光
同	東京帝國大學醫科大學助手	白井　鐵治

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學助手	尾上　駒之助
同		朝倉　文三
同		筒井　八百珠
同		長尾　美知
同		大野　諸一
同		田澤　芳四郎
同		鬼頭　英
同		伊丹　繁
同		小出　揚
同		石神　成三郎
同		安部　寅作
同		竹澤　保之介
同		新野　良隆
同		井上　善次郎
同		近藤　次繁
同		今淵　恒藏
同		大和田　政實
同		大野　啓市郎
同		尼子　四郎
同		氣賀澤　駿治
同		中村　男也
同		山本　三樹

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	東京帝國大學醫科大學助手	高野　伸藏
同		川室　柳二
同		寶　永之助
同		栗原　直義
同		秋元　名
同		渡邊　兌郎
同		高橋　甲處
同		伊藤　鉾太郎
同		長澤　文一

叙賜	官等位勲功爵	氏名
勲等	瑞六等	
同	仙臺醫學專門學校長兼仙臺醫學專門學校教授從五位勲五等醫學博士	瀨尾　真彦
同	仙臺醫學專門學校教授正五位勲四等醫學博士	大野　豐太
同	仙臺醫學專門學校教授正六位	今井　紀光
同	仙臺醫學專門學校教授從六位	保科　粘
同	仙臺醫學專門學校教授正七位	大道　保二
同	仙臺醫學專門學校助教授	片桐　莊藏
同	仙臺醫學專門學校教授正七位	阿部　元
瑞四等	仙臺醫學專門學校教授從五位勲五等醫學博士	豐崖　實夫
瑞五等	仙臺醫學專門學校教授從五位	明城　勇治
瑞六等	仙臺醫學專門學校教授從五位	龍居　秀人
同	臺灣總督府醫院長兼臺灣總督府醫學校教授	龍太　豐
同	臺灣總督府醫院醫長	公介　紀光
同	東京帝國大學醫科大學助手	白井　鐵治

第7294号

見本

7294

官報　第七二九四號附錄　明治四十年十月二十一日

見本

同　同　同　

第7294号　叙任及辞令

官報第七千二百九十四號附錄

明治四十年十月二十一日

○辭令

故歩兵一等卒勳八等石田菊次郎妻
石田ヤス
故歩兵一等卒石井鉄之助妻
石井いわ
同　磯邊勝太郎妻
磯邊すゑ
同　石川熊太郎妻
石川ひい
同　井坂金太郎母
井坂うら
同　石川善平妻
石川・みつ
同　長谷川政太郎妹
長谷川ふゆ
同　橋本喜之介妻
橋本さき
同　原紋太郎妻
原なか
故歩兵一等卒勳八等花川佐登次妻
花川ハナノ
故歩兵一等卒伴勇作妻
伴きゆう
同　馬場昌治父
馬場來勘
同　横地米藏妻
横地うめ
同　淵岡武之助妻
淵岡かつ
同　服部常太郎妻
服部つたを
同　橋本豐太郎母
橋本テル
故歩兵一等卒萩原清治郎妻
原田わさ
故歩兵一等卒萩原清治郎妻
萩原ゑん
同　林武男妻
林梅の
同　西川金次郎妻
西川なを
歩兵一等卒勳八等丹羽銀松妻
丹羽ぎん
故歩兵一等卒星野銀松妻
星トラ
同　星清介父
星貞藏
同　木田定助父
木田石松

同　堀田捨吉妻
堀田すめ
同　堀口秋之介妻
堀口みさを
故歩兵一等卒勳八等堀銀次郎妻
堀シマ
同　兵藤音次郎妻
兵藤れつ
同　富田慶次郎妻
富田ひさの
同　大石仙次郎妻
大石えつ
故歩兵一等卒豐崎茂一郎妻
豐崎つる
同　富永源三郎妻
富永けん
同　常盤金次郎妻
常盤ヤス
同　豐島慶次郎妻
豐島そつ
同　豐島とく
地引豐治妻
地引つね
同　大島已之介父
大島利七
同　大平敏三妻
大平キク
同　小野崎留吉妻
小野崎たけ
故歩兵一等卒勳八等大島亨次郎妻
大島さだ
故歩兵一等卒大友權太夫兄
大友權三郎
同　鬼澤初太郎父
鬼澤三之介
同　大和田春次郎妻
大和田せん
同　萩野銀吉妻
萩野キン
同　岡田新三郎妻
岡田あひ
同　大竹仙太郎妻
大竹とう
同　大石富吉母
大石きく
同　蒋合繼藏妻
蒋合ちめよ
同　大場半十郎妻
大場キヨ

同　大槻政一妻
大槻しの
同　推野惠吉父
推野善助
同　大竹松五郎妻
大竹とみ
同　大槻常作妻
大槻よし
同　小川笠治郎妻
小川てつ
同　小園井菊次郎父
小園井勘三郎
故輜重兵一等卒岡田寛義母
岡田とは
故歩兵一等卒渡邊市松妻
渡邊トラ
同　渡邊榮次郎母
渡邊そふ
同　綿引徳三郎妻
綿引むめ
同　綿引幸三郎妻
綿引いち
同　渡邊松次郎妻
渡邊なつ
故歩兵一等卒勳八等片桐卯榮吉妻
片桐スイ
故歩兵一等卒樫村子之松父
樫村平八郎
同　加藤政次郎妻
加藤ぬず
同　加藤富太郎妻
加藤むら
同　金指虎松妻
金指ふみ
同　神立藤次郎妻
神立せい
同　神谷竹次郎妻
神谷たけ
故歩兵一等卒勳八等加納周太郎妻
加納きせ
故歩兵一等卒風岡權八妻
風岡エリ
同　加藤金光妻
加藤みと
同　神保八百藏妻
神保タニ
同　川口音吉妻
川口うめ
同　加藤夏吉妻
加藤とめ

同　金木勘兵衛妻
金木とく
同　加藤安吉妻
加藤きよ
同　川合鉄五郎妻
川合ツネ
同　加藤唯七父
加藤重榮
同　神谷庄一郎父
神谷長藏
同　川又仙治郎父
川又磐藏
同　川崎粂藏妻
川崎はつ
同　川鍋重藏父
川鍋市太郎
故歩兵一等卒勳八等貝津榮作妻
貝津ミヰ
故歩兵一等卒金高金治郎妻
金高岡佐
故輜重兵一等卒片海岩吉父
片海源内
故歩兵一等卒吉川鶴次郎妻
吉川つね
同　吉野三郎平父
吉野治助
同　横井賢一父
横井規保
同　吉田俊道妻
吉田ちよ
同　高波政藏妻
高波リタ
同　竹内幸吉妻
竹内とよ
同　高橋寛吉妻
高橋たが
同　田地子之吉妻
田地わくり
故歩兵一等卒勳八等高遠清作妻
高遠てい
故歩兵一等卒谷口鶴次郎妻
谷口たね
同　高城長吉妻
高城なか
同　田口金之助妻
田口つね
同　高木治三郎妻
高木てつ
同　田口仙治郎母
田口やき

官報 7294 号

故歩兵一等卒古手清吉妻　上閖八次郎父
同　いし　同　いま
故歩兵一等卒古手清吉妻　高橋長次郎妻　上閖六右衛門
同　かね　同　ゑい
故歩兵一等卒立原末吉妻　梅澤總吉妻　梅澤總吉妻
立原　つね　梅澤　はま
故歩兵一等卒立原末吉妻　相馬久三妻　梅澤　介母
相馬　リン　同　なつ
同　同　野口清三郎父
二重作與三郎妻　船田　作五郎　野口　清兵衛
同　二重作　さく　船田　宗治郎父　同　ふさの
故歩兵一等卒池增太郎妻　池增　古池　發田　彌太郎　久保田吉藏妻　久保田吉藏妻
同　さわよ　鶴田英一父　同　ヨシ
故歩兵一等卒小林幸吉妻　小林　鶴田　嘉吉　久保田　クワ　同　朝日熊太郎妻
同　さた　同　同　黑澤初太郎妻
故歩兵一等卒小島勇次郎妻　小島　坪井留之介父　黑澤　はつ
同　ハツ　同　坪井儀左工門　同　黑田倉助父
故歩兵一等卒駒井駒太郎妻　駒井　發田　彌太郎　黑田　袁之助　黑田吉藏妻
同　ひさ　同　根崎初太郎妻　同　久家長三郎妻
小島長次郎妻　根崎　同　久家
同　キク　小島　同　同　故歩兵一等卒荒川貫吉母
近藤鉄次郎父　近藤鉄次郎父　根崎　きん　故歩兵一等卒根本才次郎父　同　さし
同　同　根本　伊十　故歩兵一等卒郡司丑藏妻
小林徹郎父　小林　勘三郎　同　根本慶吉妻　同　とめ
同　同　小林政之助妻　同　根本　はる　保田源次妻
小林　つね　同　中島　定吉妻　同　マト
同　江澤直作妻　江澤　もん　中島　伊七　山下信太郎妻
小島金治郎妻　小島　同　山下　けん
同　つぎ　故歩兵一等卒中村多藏雄妻　中村　よし　故歩兵一等卒山田庄次郎妻
故歩兵一等卒小坂安太郎妻　小坂　長塚金太郎父　長塚　辰次郎　山田　かぎ
同　とく　同　同　故歩兵一等卒山田久次郎妻
同　近藤安吉妻　永井房吉父　永井　同　山田　ろく
近藤　マサ　故歩兵一等卒中村光次郎母　中村　ゆの　同　山内貞次郎
小澤　れい　故歩兵一等卒永井久米次郎妻　永井　同　山本藤助父
同　故歩兵一等卒後藤福次郎父　後藤　秀之介父　中村　ふさ　同　山本六右衛門
小林秀之介父　同　小林傳五衛門　同　柳生　重次郎
同　同　小林次郎父　中村　ふさ　故歩兵一等卒山縣穗次妻
小林西之介　小林次郎妻　成田　時藏妻　山縣　イシ
同　小出鍵太郎妻　同　同　故歩兵一等卒矢萩金之介妻
小出　えい　成田　すゑ　矢萩　さき
同　中村新之丞妻　同　同　松本勇吉妻
中村　ぬん　松本　ロク
同　中村篤之助妻　同　松下鉦之助妻
中村　ちき　松下　ひさ
同　新助　同　同　松下源藏妻
市村多市郎父　松下　のぶ
同　飯野丑之助相續人　同　同　前島東一郎妻
飯野　三吉　前島　まさ
同　池田倉藏兄　同　同　增尾市三郎妻
池田　松五郎　增尾　かね
同　飯塚要次郎妻　同　同　前野繩一郎妻
飯塚　ふね　前野　ぬく
同　伊藤榮藏父　同　同　故歩兵一等卒勳八等丸山新太郎父
伊藤　久兵衛　松永　廣德　丸山　平吉
同　長谷川竹司父　同　同
長谷川　市藏　内田　喜平治妻
同　長谷川金吾妻　同　同
長谷川　むめ　内田　せん
同　長谷川友吉妻　同　同
長谷川　はな　卜部淺吉兄
同　服部滝次郎妻　同　同
服部　ゑつ　卜部　市太郎
同　長谷川鏡太郎父　同　同
長谷川石藏　卜部　ふで
同　萩原治父　同　同
萩原　爲三　卜部　マツ
同　橋本國之介父　同　同
橋本　佐七　卜部　相差藏母
同　丹羽助太郎妻　同　同
丹羽　トミ　相差　はる
同　畑口祉作妻　同　同
畑口　はつ　相差　直藏妻
同　沼田丑松妻　同　同
沼田　はつ　相差　ゑん
同　沼田安太郎妻　同　同
沼田　いね　相差　ゑん
同　大野峯次郎妻　同　同
大野　こう　相差　ゑん
同　大橋助藏妻　同　同
大橋　かい　相差　ゑん
同　大高仙太郎妻　同　同
大高　もと　相差　ゑん
同　荻原市太郎妻　同　同
荻原　文雄　相差　ゑん

（名通）

同　君塚周造妻　同　同　飯島市藏父
同　君塚　けん　同　同　飯島　友之助
同　君塚勘三父　同　同　石川　馨弟　廠
同　君塚　力造　同　同　市川吉次郎母　市川　やす
同　金生捨次郎妻　同　同　石田要次郎妻
同　金生　まの　同　同　石田丑藏妻　石田　かき
同　宮澤龜吉妻　同　同　石川丑藏妻　石川　いの
同　宮澤　ハツ　同　同　飯島毀次郎妻　飯島　りん
同　宮下平左衛門妻　同　同　飯島幸吉女　飯島　みき
同　宮下　すゑ　同　同　市村多市郎父　市村　新助
同　宮本眞太郎妻　同　同　飯野丑之助相續人　飯野　三吉
同　宮本　まち　同　同　池田倉藏兄　池田　松五郎
同　宮本佐市妻　同　同　飯塚要次郎妻　飯塚　いね
同　笹川子之吉妻　同　同　伊藤榮藏父　伊藤　久兵衛
同　笹川　はつ　同　同　長谷川竹司父　長谷川　市藏
故歩兵一等卒勳八等三橋半藏女　同　同　長谷川金吾妻　長谷川　むめ
三橋　チヨ　同　同　長谷川友吉妻　長谷川　はな
同　水谷八十吉妻　同　同　服部滝次郎妻　服部　ゑつ
水谷　まつ　同　同　長谷川鏡太郎父　長谷川石藏
故歩兵一等卒宮部邦太郎妻　同　同　萩原治父　萩原辰治父
宮部　はる　同　同　橋本國之介父　同　爲三
峯越雪三郎兄　同　同　佐七　同　同
峯越　秀之助　同　同　丹羽助太郎妻　同　同
同　水野吉次郎妻　同　同　丹羽　トミ　同　同
水野　えい　同　同　畑口祉作妻　同　同
同　水野善次郎妻　同　同　畑口　はつ　同　同
水野　おやう　同　同　沼田丑松妻　同　同
同　水野　ふく　同　同　沼田　はつ　同　同
新庄幸太郎妻　同　同　沼田安太郎妻　同　同
新庄　ふく　同　同　沼田　いね　同　同
同　清水平藏女　同　同　大野峯次郎妻　同　同
同　清水　老　同　同　大野　こう　同　同
同　清水　同　同　大橋助藏妻　同　同
同　志村德三郎妻　同　同　大橋　かい　同　同
志村　ヨシ　同　同　大高仙太郎妻　同　同
故歩兵一等卒勳八等信田豐次郎父　同　同　大高　もと　同　同
信田　佐兵衛　同　同　荻原市太郎妻　同　同
故歩兵一等卒志村力藏父　同　同　荻原　文雄　同　同
志村　幸藏　同　同　故歩兵二等卒飯島辰之助妻　同　同
清水弘一妻　同　同　飯島　ゑん　同　同
清水　みね　同　同　伊藤松五郎妻　同　同
故歩兵一等卒勳八等柴田万藏妻　同　同　伊藤　しげ　同　同
柴田　つね　同　同　石神綱五郎妻　同　同
故歩兵一等卒柴沼三代妻　同　同　石神　この　同　同
柴沼　もつ　同　同　飯田龜太郎妻　同　同
同　下羽松妻　同　同　飯田　ひて　同　同
下羽　なみ　同　同　飯田藤四郎妻　同　同
廣瀨竹三郎妻　同　同　飯田　しま　同　同
廣瀨　ワケ　同　同　伊藤錠太郎妻　同　同
平井德次郎妻　同　同　伊藤　かき　同　同
平井　カズ　同　同　岩木子之吉妻　同　同
同　鹿沼政五郎父　同　同　岩木　テイ　同　同
鹿沼　金次郎父　同　同　井川千代之助妻　同　同
同　平野三藏妻　同　同　井川　あさ　同　同
平野　あさ　同　同　伊藤嘉藏妻　同　同
同　押森之助妻　同　同　伊藤　かき　同　同
押森　せう　同　同　荒井傳五郎妻　同　同
大野松治郎妻　同　同　荒井　千代　同　同
大野　あき　同　同　青木園吉妻　同　同
大野大輔妻　同　同　青木　安吉　同　同
大高卯之介妻　同　同　新井安五郎妻　同　同
大高　ハツ　同　同　新井　さく　同　同
岡野　ひい　同　同　野口清三郎父　同　同
小川倉吉妻　同　同　野口　清兵衛　同　同
小川　シキ　同　同　久保田吉藏妻　同　同
織田音次郎兄　同　同　久保田　吉藏　同　同
織田　市太郎　同　同　黑澤初太郎妻　同　同
小川捨藏母　同　同　黑澤　はつ　同　同
小川　すて　同　同　黑田倉助父　同　同
大友安友父　同　同　黑田　袁之助　同　同
大友　平八　同　同　久家長三郎妻　同　同
小野瀨熊吉父　同　同　久家　ゑん　同　同
小野瀨　政平　同　同　故歩兵一等卒荒川貫吉母　同　同
綿引冬吉妻　同　同　荒川　さよ　同　同
綿引　ちか　同　同　故歩兵一等卒郡司丑藏妻　同　同
和知已之次郎母　同　同　郡司　とめ　同　同
和知　さと　同　同　保田源次妻　同　同
川崎芳松妻　同　同　保田　マト　同　同
川崎　ふゆ　同　同　山下信太郎妻　同　同
加藤五三郎妻　同　同　山下　けん　同　同
加藤　ゐを　同　同　酒井專一郎妻　同　同
片岡亀次郎妻　同　同　酒井　七もん　同　同
片岡　せき　同　同　佐野鏡次郎父　同　同
片岡丑之介父　同　同　佐野　治平　同　同
片岡　祐助　同　同　故歩兵一等卒櫻井春吉妻　同　同
川島藤三郎妻　同　同　櫻井　とき　同　同
川島　かね　同　同　佐久間滝松妻　同　同
川尻郡司妻　同　同　佐久間　きう　同　同
川尻　ひて　同　同　櫻井儀治郎父　同　同
片根重郎妻　同　同　櫻井　藤七　同　同
片根　みや　同　同　佐川千吉妻　同　同
川又金次郎父　同　同　佐川　しん　同　同
川又　金藏　同　同　佐伯元次郎妻　同　同
川前五郎介妻　同　同　佐伯　イサ　同　同
川前　みつ　同　同　佐藤登妻　同　同
吉原房吉父　同　同　佐藤　つめ　同　同
吉原　留吉　同　同　木村多三郎妻　同　同
吉澤一郎母　同　同　木村　シゲ　同　同
吉澤　ムメ　同　同　岸端榮藏妻　同　同
吉川岩之助妻　同　同　岸端　たの　同　同
吉川　つね　同　同　君塚三重郎妻　同　同
田所丑次郎妻　同　同　君塚　きの　同　同
田所　すて　同　同　故歩兵一等卒勳八等北野源次郎父　同　同
田中助五郎父　同　同　北野　源藏　同　同
田中　金藏　同　同　故歩兵一等卒鈴木辰之介妻　同　同
田中源次郎兄　同　同　鈴木　ふゆ　同　同
田中　長吉　同　同　鈴木長吉妻　同　同
同　故歩兵一等卒鈴木定吉父　同　同
同　鈴木　とる　同　同

許可　7294　官報

同　高橋松之助妻　ちよ
同　高橋　竹腰關尊父　竹腰　開善
同　田向穗吉妻　ヤツ
同　谷口竹次郎父　谷口源右衛門　舘安太郎妻　のぶ
同　高橋富次郎父　高橋平藏　高山彦次郎妻　あき
同　畑井孝太郎父　畑井幸介　相馬源五郎妻　ミヨ
同　惣之代鶴吉父　惣之代新助　塚松友吉妻　うめの
同　都築豐次郎妻　きん
同　塚本總太郎妻　ぶん
同　土屋圧次郎妻　いち　土屋　椿常七妻
同　椿　根本米三郎妻　いし　根本　長田德次郎妻　とよ
同　長田幾之助妻　いね
同　永田　武藤勝五郎妻　クイ
同　村田紫藏妻　村田　植田賴太妻　ふつ　植田
同　内田長平父　内田　東市
同　内田鉄吉妻　内田
同　打越平吉妻　打越　ヨツ
同　内野万之助父　内野　彌藏

同　近藤豹象兄　近藤　龍次郎　近藤駒吉妻　ふじ　近藤
同　小口幾藏妻　小口　ふじ
同　寺田宇吉父　寺田　政平
同　安部政次郎妻　安部　そつ
同　濱井延次郎弟　濱井　松三郎
同　阿部彦太郎妻　阿部　ミネ
同　阿須間虎雄妻　阿須間　ふさ
同　阿部梅吉妻　阿部　タケ
同　安島五介父　安島　直之
同　青野治左衛門妻　青野　ゆう
同　新井三之助父　新井　金兵衛
同　天谷子之助妻　天谷　ナリ
同　天井辨藏妻　天井　イシ
同　青野重藏妻　青野　よし
同　安藤彦一妻　安藤　マサ
同　坂本銀助妻　坂本　みち
同　佐藤鍵次郎妻　佐藤　マサ
同　佐藤長吉父　佐藤　義成
同　佐々木定規妻　佐々木　とみ
同　佐藤駒三郎妻　佐藤　りわ
同　佐藤貞太郎妻　佐藤　せん
同　櫻井文藏父　櫻井　米吉
同　坂本竹治父　坂本　萬吉
同　佐久間定次郎父　佐久間　庄吉
同　坂本太郎七妻　坂本　そな
同　齋藤彦次郎妻　齋藤　みう

同　野島菊太郎父　野島　米吉
同　鵜谷愛介弟　鵜谷　萬
同　栗原勝太郎妻　栗原　よね
同　黒川染次郎父　黒川　喜八
同　國井傳次郎母　國井　もと
同　山崎新八妻　山崎　すい
同　谷中丑松男　谷中宗右衛門
同　八代梅吉妻　八代　てり
同　山口謹之助妻　山口　いね
同　山本貢松妻　山本　みつ
同　山田重次郎妻　山田　てる
同　安井乘治郎妻　安井　こう
同　谷津安之介父　谷津　平助
同　八木鉄次郎妻　八木　きく
同　柳町萬次郎妻　柳町　むつ
同　增子由之介妻　增子　ヨシ
同　松崎彦太郎妻　松崎　タイ
同　松浦宗平妻　松浦　よし
同　古橋兼吉妻　古橋　きせ
同　藤枝三吉妻　藤枝　よね
同　小室周助父　小室　金次郎
同　諸岡太助妻　諸岡　ふじ
同　森跡助男　森　茂正
同　茂木勇治父　茂木　要七
同　關根喜市父　關根　藤五郎
同　關口伊織妻　關口

同　小沼卯之吉相續人　小沼　松太郎

同　佐藤末吉父　佐藤　織之介
同　坂本的次郎父　坂本　秀吉
同　木村小右衛門妻　木村　かね
同　木村岩次郎妻　木村　たい
同　木村　水野治太郎妻　水野　れい
同　水野治太郎兄　水野　かず
同　養輪定治郎兄　養輪　巳太郎
同　美留町僅之介妻　美留町　ふさ
同　三浦繁太郎妻　三浦　えやう
同　三橋平吉父　三橋　常次郎
同　水越久之助母　水越　イ
同　宮嶋貞之助妻　宮嶋　さえ
同　水野格次郎女　水野　はな
同　柴原仙重郎妻　柴原　とる
同　白島隆太郎母　白島　きね
同　椎名榮雄妻　椎名　そめ
同　清水藤太郎父　清水　丑太郎
同　廣木龜吉妻　廣木　ふき
同　平山喜平姉　平山　くま
同　森田房五郎母　森田　セイ

明治三十七八年從軍記章條例ニ依リ陸軍大臣ノ褒詞ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ從軍記章ヲ交付シ以テ之ヲ保存セシム（三十九年四月一日陸軍省勳局）

許可　7294　号
改正及訂正